SDC ファンダイビングマガジン

2017 1 No.72

日本シニアダイバーズクラブ
ＳＤＣ Japan
http://sdcj.cside5.com/

2017　1　Jan　No.72

CONTENTS

1　年頭所感　会長　大隅 楠夫
2　関西地区懇親会　宮本 節子

国内ツアーレポート

3　館山：西川名リベンジダイビング　赤羽 澄子・他
4　宇佐美ツアー　川瀬 和恵
5　八重山　ヨナラ水道決戦！　井上　恒
6　秋の石垣島を遊ぶ　市村眞知子・他
8　2016年・8月「2度目の高知県・柏島」　白松 礼子
14　本栖湖ダイビング　矢部 善信
15　上五島ざーまツアー　高師美恵子

海外ツアーレポート

10　イワシの大群　フィリピン・モアルボアル　宮本 節子・他
12　インドネシア・レンベ　宮本 節子
16　迷子になったベルーガ　山本 伸子
17　竜馬号：ナイトマンタのパラオ　山本 伸子
18　パプアニューギニア・ダイビングツアー　橋本 淳子
20　バリ・トランバン＆ムンジャンガン　阿部千衣子
21　マクタン島周辺ツアー　渡辺 靖明・他
22　今が旬のキューバへ、ついでにカボサンルーカス　島尾 愛子・他

フィッシュウオッチング

33　ア・ザ・ハ・タ　江藤 征雄

同好会だより

16　中部地区懇親会　山本 伸子
26　水中映像を楽しむ会～勉強会　平野 昌子
26　第9回水中映像を楽しむ会　発表会　阿部千衣子
27　釣りに行ってきました　堺　孝興
28　呑和会　第51回「ビアガーデン」　宮本 節子
28　第10回「海を愛でる会（横浜）」　福間百合子
29　第　9回「まだ潜りたい会」　鈴木 征男
29　グループ「サンゴの森」の集い　江藤 征雄
30　アウトドアーを楽しむ会　宇留賀達雄
32　ミュージックサロン　豊田 映子

掲示板　お知らせ

9　「海釣りの会」立ち上げます　堺　孝興
36　第3回　「ＳＤＣスキー愛好会開催」　木村　満男

賛助会員コーナー

34　賛助会員通信

広告　(株)横浜カンパニー　＊　月刊 マリンダイビング　＊　(株)AOI

インフォメーション

37　あなたの行きたいツアーを探そう！　ダイビング計画
写真館　超マクロの世界　若佐　勢　・　玉村　馨

表　紙　微笑むミナミギンポ　宮本 節子
背 表 紙　SDC主要行事のご案内

表紙に寄せて

306 宮本 節子

岩礁穴から顔を出して周りの様子を伺う
ミナミギンポ。
微笑むように見えるこの表情、とても愛らしいです。この笑顔の裏で他の魚の鰭や鱗等を齧りとって生きているとは・・・

撮影地：アニラオ

年頭所感

005　会長　大隅楠夫

昨年は英国のEU離脱、米国大統領選挙でトランプ氏が選出されるなど、まさかと思われたことが現実となりました。その影響が今年になってどういう形で現れるか気になるところです。またISの問題など世界各地で不安定な状態が続いています。私達が安心してダイビングに出かけられる所なのか、以前よりも注意して企画を立てる必要がありそうです。

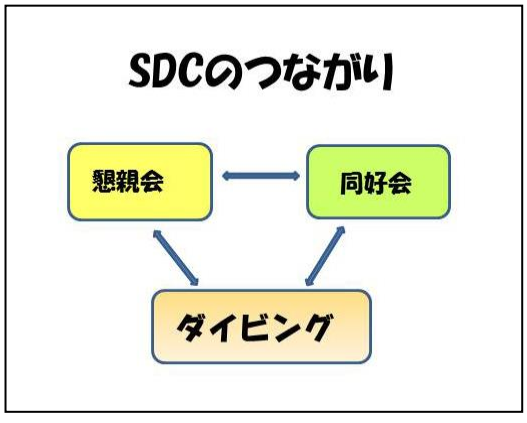
＊健康寿命を伸ばそう

高齢化社会の先頭を切っている日本では、若い世代に重い負担を強いる介護の問題が大きな課題です。現在、平均寿命と健康寿命には約 10 年という差があります。健康寿命をいかに伸ばして、介護を受ける期間を短くするか、私達高齢者が心がけなければならないことだと思います。

＊人生の達人達の生き方

高齢になっても元気で活躍されている人生の先輩達が言われていることには、多くの共通点があり大変参考になります。

「新しいことを始めることさえ忘れなければ、人は老いない。」、「希望を持って、少しでも前向きに前進していればよい。」、「自分にやさしく、自分の可能性をみないといけない。あきらめるのは不親切、可能性を見ることは自分への親切であり義務である。」、「人間の長い一生の中で、自分の発想を変える機会を持つことが重要である。発想の転換は、時に生き方の転換に結びつく。」、「生きるとは出逢いである。中でも人との出逢いこそが生の証しである。たった一度の瞬間的な出逢いでも、その人の生涯を覆す事がある。」



＊体の「老化」と心の「老い」

体の「老化」は誰にでも起こるやむをえない事です。「老化」の進行を出来るだけ遅らせる努力は本人の心がけ次第です。もくもくと運動を続けるしかないと思います。一方心の「老い」に関与する脳は大分様子が違うようです。脳は臓器の中で最も寿命が長い器官で、脳には定年がないと言われています。希望がある限り若く、失望とともに老いると言われます。人生の達人達は、脳は使えば使うほど活性化することに気付き、自分の脳が喜んでくれるやり方を見つけた人達だと思います。

＊ＳＤＣにも達人が

ＳＤＣは“同世代のダイバーと一緒に潜り、アフターダイブを楽しみたい”との願いから設立されました。創立から 23 年、創立当時 50 代後半から 60 代前半で元気一杯だった会員も高齢化が進んでいます。今でもマイペースで潜り、陸の集まりにも元気に参加している人生の達人達がいます。この達人の皆さんは、ＳＤＣが単なるシニアダイバーの集まりで終わっていたなら、そうはならなかったかもしれません。ＳＤＣがダイビングをベースにした社交クラブの機能を有するようになり、人との出会いから新しいことを始める機会が生まれたことは、大きな意味がありました。

＊ＳＤＣの強みはつながり・ネットワーク

ＳＤＣはダイビングというベースの上に、多様な経験、多様な考え方をする会員と直に接して、意見交換できる機会があります。東京地区や大阪地区では度々懇親会、同好会が開かれ様々な会員との出会いがあります。そこではダイビングは勿論、いろいろな新しい企画が生まれます。そしてお互いに元気をもらい、刺激し合う場となっています。ＳＤＣの強みはこのつながりだと思います。残念ながら地方の会員にはこのような集まりに参加する機会が少ないと思いますが、出来る限り全国の集い等に参加して SDC のつながりに加わっていただきたいと思います。また地方の会員こそ、サイボウズやＨＰといったネットワークを有効に活用していただけると、ＳＤＣの強みを感じられるのではないでしょうか。

関西地区　懇親会

2016 年 12 月 4 日

世話人　306　宮本節子

一年は早いもので今年も懇親会の時期となりました。いつもの大阪第一ホテルで関西地区懇親会が開催されました。名司会の安積さんに司会をお願いし、副会長の氏家様より関東・関西の垣根を超えたツアーを企画したいとご挨拶いただき、百瀬様の乾杯の音頭で宴が始まりました。

今回は関東より氏家さん、百瀬さん、高橋さんと３名の方々、金沢より毛利さんにお越しいただきました。女性人も多く賑やか・華やかな会になりました。

また、新会員さんもツアーや色々な懇親会にご参加いただき交流が盛んになって来ていますので、これからもどんどん参加していただき交流を深めてもらいたいと思います。

和気藹々と賑やかに歓談が続く中、参加者の自己紹介が始まり、色々な思いや今年の実績、来年の抱負等が紹介されました。

いつものビンゴゲームの時間です。時間までに用紙に今回参加の人名を記入し、ゲームの種とします。景品は mic21 のカレンダーとダイビングアクセサリーを用意し、必ず全員に行きわたります。

さて、記念写真の撮影です。

ここで、一度休憩を取ります。

そして、公認ツアー企画のご案内をしました。

１月　バリ・ムンジャンガン　幹事　河合さん

３月　ボホール&未夏さん結婚披露宴

幹事　宮本

４月　トウバタハリーフクルーズ

幹事　池田さん

６月　マラパスクア　幹事　宮本

７月　ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ・メナド　幹事　安積さん

10 月　宮古島　幹事　道上さん

まだ未定ですが、11 月 or12 月　にはもう一つ公認ツアーを考えています。

最後は昨年の水中映像の会からいただいていました DVD を少し鑑賞して終わりとなりました。

今年の懇親会は２つのサプライズを仕掛けました。というのも昨年から今年にかけて長寿(喜寿・傘寿)のお祝いが続いたこと、また、記念ダイブの方が多くおられたこと、一括りにしてお祝いです。一つはベルギーのトラピストビールとして世界的に有名なシメイビール(1862 年修道院内の醸造所でビール製造が始まり、ブルーはシメイでも唯一ビンテージが記されたビール)をマグナムボトルでご用意し、皆様でご賞味いただいたこと、

もう一つはホテル側からこのサプライズによりケーキのご提供をいただいたことでした。

代表３人でケーキを囲みろうそくの灯を消していただきました。あとはケーキをカットしていただき、皆様で召し上がりました。美味しいケーキでした。皆様有難うございました。

参加者(24 名)

123 河村啓子　181 平山英子　184 岡本剛亮

305 宮内弘人　306 宮本節子　406 立木博信

407 立木靖子　434 百瀬由美子　470 池田孝雄

508 安積　信　556 田中宏子　603 氏家友枝

678 足立公平　723 田中　彰　724 田中紀久子

735 道上　勲　762 中西静江　774 斉藤満弘

787 岡　満男　793 毛利暁夫　823 高橋佐知子

832 藤井則芳　842 神﨑美治　851 紀　貞子

公認ツアー

館山：西川名

リベンジダイビング

2016 年 9 月 3 日～4 日

ツアーNo1644　幹事 812　松尾 幸代　　レポート 547　赤羽 澄子　713　福間 百合子

去年の 9 月に初めて千葉館山の西川名に行きました。その日は天候悪く、うねりもかなり有って 1 本だけで止めたけどとても残念で心残りでしたので、今年もリベンジダイビングと言う事で 9 月 3 日～4 日で行きました。

9 月 3 日：1 本目は潮波高くエントリーは大変でしたが、海の中はまったり、ニザダイ群れと 80 cmくらいのヒゲダイが 3 匹。ヒゲダイは流れの強い時は 10 匹位で整列するらしい。

（去年は 10 匹位で整列していたらしいが、私は見られず。）2 本目は流れ有りで水温も低く透明度も良く成り、タカベ、イサキ、ネンブツダイ群が凄―い！メジナ、マダイ、ヒメジ、キンギョハナダイと、どこもかしこも魚のオンパレード。

9 月 4 日：1 本目は、これまた水温高く濁り有りで魚はどこ？　2 本目は水温が低くなったとたん群れが凄い。巨大クエ 3 匹が堂々と泳いでます（1 匹 50 万円と、ガイドがボードに書いてたけど鍋にしたら何十人分？美味しそう！）。人が近づいても全然逃げない。皆危害加えないから人間を恐れないのでしょうね。

暫く進んでいくとコロダイ群れがユッタリと漂っていました。とても素敵な模様の魚。　この頃は南国の海を中心に潜っているので、日本の海も食卓にのることが多い魚たちで、とても楽しいダイビングでした。　　（731　福間　百合子）

千葉の海は初めてでした。普段はトロピカルな海でのんびりと潜っていたのでしたが、今回はおさかなさんたちの様子がだいぶ違います。

海は台風が過ぎたばかりでまだ透明度が悪く少荒れていました。9 月 3 日は午後から 2 本でしたが、1 本目は波にもまれ海の底で酔っていました。2 本目は波がだいぶ落ち着きました。いつもはあまり見ないクエ、タカベ、テングダイ、マダイ等が珍しかったです。特にイサキの群れは圧巻でした。9 月 4 日は午前中に 2 本です。デングダイ、イサキの群れ、コロダイ，マダイ等が迎えてくれました。でもイサキを見ると民宿で出たイサキの料理が思い出されます。おいしかったな～♪

いままで穴から顔を出しているウツボばかりを見てきたので、全身をさらして泳いでいるウツボも珍しかったです。キンギョハナダイの群れやクマノミなどもいて目を楽しませてくれました。

私の大好きなハリセンボンにもお会いできました。千葉の海も楽しいですね。(547　赤羽　澄子)

私は、10 年ほど前に OW のライセンスを取った直後から勝浦や館山の海で潜ってきました。一応太平洋なので伊豆の海と違って荒れることも多いようですが、イサキやタカベの大群や行列するヒゲダイ、クエ、コブダイ等は定番です。またヒラマサ、マダラトビエイなどが登場することも多く、とても魚影が濃く大好きな海です。SDC に入会しましたが、千葉の海の話が全く出ないので残念に思いました。そこで昨年西島さんと伊戸・西川名ツアーを企画しましたが、うねりがあり透明度 1m 以下という最悪の海況でした。

リベンジを期して企画した今年でしたが、私の家族が入院したためパスさせて頂き、ショップにお任せしました。魚が沢山居て楽しめたとお聞きして一安心です。

宿は、釣り客相手で地魚満載のおいしい夕食で 1 泊 2 食 7,000 円（税別）、海況の都合で中止してもキャンセル料不要と、文句なしです。

館山道が開通し往復も、とても楽になりました。

7 月～10 月は 5mm スーツで OK です。

冬から春は透明度もよく海況も安定しドライスーツがあれば OK!

皆さん、ぜひ千葉の海にも潜ってみて下さい。

参加された皆さん有り難うございました。

（幹事　812 松尾幸代）

【参加者】

413　野崎 光子　　547　赤羽 澄子

713　福間百合子　　725　堺　孝興

765　西島喜代子

公認ツアー

宇佐美ツアー

去年よりちょっと優雅にゆっくり過ごそう！

2016 年 9 月 10 日～11 日

ツアーNo.1642　　幹事 819 早川 直樹　　レポート 668 川瀬 和恵

今年で 2 度目の宇佐美ツアー「去年よりちょっと優雅にゆっくり過ごそう」の言葉につられて 4 名が、新たに 4 名が加わり 8 名のツアーとなりました。

宇佐美ダイビングサービスで乗用車組の 3 名とご挨拶を交わしダイビング準備へ。

ブリーフィングで「透明度が悪い！という表現はいたしません。ただチョット良く見えないだけです。5,6mですね～。」あらら、天気は良いのに見えないの～とそれぞれ内心ブツブツぶつぶつ。それでも 2 組に分かれてエントリー・・・見えません、魚もいません、流れもなし、波もなし、無い無い尽くしのダイビングだな～と思いつつ私は TG-4 を数日前に購入したので撮り具合やライトの当たり具合を試していました。

他の皆さん、それぞれに何かを見つけて楽しんでいるようでした。2G に分かれて潜っても一緒になってしまう 8 名は 2 本目からは 1G となりポイント解散、集合のダイビングを楽しみました。

早く潜ってはやく昼食にしよう！の合言葉の割には 1 本が 55 分と長時間ダイビングとなりました。この日の 2 本目超レアものが出たとガイドのお二人が大興奮。さてこれは何でしょう？

ハダカハオコゼ　幼魚

待ちに待った昼食、豪華バーベキューです。

幹事の早川さんが、飲み物を冷たく冷やしてくださり、何ともおいしいビールの味でした。

こんなに食べたら夜が食べられないと、わがままを言いながらほろ酔い気分でリゾートホテルに向かいました。

「7 時から夕食です。それまでは自由行動！」で解散し各自お部屋へ。4 人が寝泊まりできる大きな部屋を独り占めです。

温泉に入り体を休めた後の夕食もこれまた豪華！

海の幸に大いに舌鼓を打ち楽しい宴となりました。

初参加の阿部さん、市川さん、小沢さん、小山さん、2 年連続の幹事早川さん、大隅会長、氏家副会長、そして私、川瀬 8 人で大人の修学旅行を楽しんだ気分でした。

2 日目のダイビングも 52 分、62 分と長丁場ダイビングをポイント解散集合でそれぞれに楽しむことができました。早川さんお疲れ様でした！！

今回のツアーは幹事早川さんがツアー前から全員に仕事を振り分けていました。着いたらすぐに貴重品を集める係が声をかけてくれ、スムーズにダイビング準備に入ることができ大助かりでした。それぞれの仕事を全員がそれぞれに熟した全員参加のツアーでもありました。

後日大隅会長からツアーのビデオをいただきました。無い無い尽くしの海と思っていたのに、とても魅力ある水中だったのです。このビデオを見てダイビングの楽しみ方を知らなかった自分がちょっと恥ずかしくなりました。

氏家副会長から「ＳＤＣのメンバーは、どんな環境でも楽しむことができるから・・・」

大隅会長からは「我々は、海の機嫌の良い時に遊ばせて貰えば良い、陸でも楽しめるし・・・」と。

感動のお言葉でした！

賛助会員ツアー

八重山　ヨナラ水道決戦！

2016 年月 10 月 17 日～21 日
ツアーNo.S1612　幹事 S15 金子　弘之　　レポート　771 井上　恒

　世界的にも類をみない貴重なダイビングポイント石垣島の川平、そして西表島と小浜島の間を流れるヨナラ水道、その昔はマンタと言えばヨナラでしたが最近はめっきり出ないと言う話だったような…

　それなのにぷちアイランドの金子さんは**「マンタならヨナラですよ」**と言うんので　前々から気にはなっていた八重山の海へ。
ぷちアイランドの金子さんのヨナラ水道決戦に参加してきました。
何でも毎月 4 日～5 日間の潮回りでマンタが編隊を組んで白い砂の海底を上ってくると言うのだが!?
ポイントに到着、ＢＣＤの空気を吸い込み完全に抜ききり、サァ～決戦の時来たる！
船長の合図で1　,2　,3　,GO！
マイナス浮力の潜降で潮に乗りドリフト開始。
金子さんの合図で着底してじっと待っていると
青の彼方からその雄姿を現した！

　そしてクリーニングステイション上をゆったりとホバリングしながら頭上すれすれに接近してくるマンタに思わずのけぞってしまうぐらい
何しろ優雅で綺麗でした。

マンタの求愛シーズンとの事でマンタの数が最も多いこの時期、金子さんも今迄で一番ヨナラでマンタの数が見られたと言うこの季節、初めて来てこのポイントに潜れた私は、もしかしてだけど
〝**神っているのかな～?**〟ナンチャッテ

　ボート上でのランチは数名の格好良いインストラクター〝海人〟が作ってくれる沖縄そばは 絶品で島唐辛子をたっぷりとフリカケて**「カッカ、フウフウ、大汗ダクダク」**で完食
　アフターダイブでは金子さん行きつけの沖縄料理店へ、絶品のモズクそうめんや美味しい肴とオリオンビール、泡盛で毎日大盛り上がりしました。
次回も又此処だなと独り言。ヨナラいいね！

公認ツアー

秋の石垣島を遊ぶ

オジイと遊んだよ

2016 年 10 月 30 日～11 月 3 日

ツアーNo.1643　幹事 603 氏家友枝　レポート 849 市村真知子　854 河井昌子

今回のツアーは、私にとってＳＤＣツアーデビューであり、石垣島デビューでもある旅でした。曇り空の続く石垣島でしたが、海の中に入ると期待通りの魚たちが私達を出迎えてくれました。3 日間潜って、最終日は半日観光を楽しみました。ショップのさうすぽいんとさんは、川平湾近くのダイビングにも観光にも便利な地元オーナーのショップでした。幹事さんの綿密なスケジュールのお陰で、ツアーは最後までスムーズに進んでいきました。

宿泊は、底地ビーチ近く広い庭のあるラテイーダリゾートでした。私はいつも通り朝食前の散歩をしていると、その庭に可愛い山羊がいておはようと声掛けするとメーと答えてくれました。次の朝は、その山羊を育てている可愛いオジイに会いました。ショップオーナーと親類との事でした。次の朝もオジイ「実は私と同い年でした」と会いました。この庭の奥に季節はずれのサガリバナが咲いているので案内してくれると言うのです。その上、「泡盛と美味しいつまみも持ってくるよ」という事でした。オジイは約束通り軽トラで迎えに来てくれました。私達を荷台に乗せて庭の奥の方へ向かい、一分咲きのサガリバナを見せてくれました。軽トラの荷台の上で全身に受けた夜風は、とても気持ちの良いものでした。三線を持ってオジイ到着、続いてさうすぽいんとの高嶺さんも到着、楽しい宴が始まりました。沖縄では「一度会えば皆兄弟」と言って、カチャーシーを伝授してくれたり、八重山の島唄を聴かせてくれました。とても趣きのある唄ばかりで、まったりと楽しい夜となりました。

朝になると山羊のジャンプを見せたいとオジイが庭で待っていました。山羊がオジイの合図で何度もジャンプをしてくれました。その後満開になったサガリバナやアセロラ、グアバ、芭蕉等まるで植物園のような広い庭を丁寧に案内してくれました。「オジイのおもてなし」はとても暖かく、このツアー1 番の思い出となりました。ビギナーの私を暖かく見守ってくれた同伴の皆様、いろいろとお世話になり、有難うございました。　849　**市村眞知子**

ＳＤＣに入会させて頂いて初のツアー参加。色々教えて頂き良い経験をさせて頂きました。アドバイザーになって下さった幹事の氏家さんには、始めたばかりの水中デジカメを持ってのボートエントリーの仕方もアドバイスして頂き、何とかクリア！腕いらずデジカメと聞いて Olympus の TG-4　を選びましたがタイムラグに四苦八苦。ピントと光線が決まればプロ級？の写真が撮れるはずなのですが・・・甘かったです。最終日には氏家さんが散歩中に出会った三線＆唄の妙手（オジイこと仲桝氏）の素晴らしい演奏を「さうすぽいんと」の高嶺オーナーと全員で堪能。こんな素敵なアフターダイブは十数年来、ダイビング友持たず単独行の私には無かったことでした。これからは少しずつＳＤＣツアーに参加して友達を増やしたいと思います。

川平のマンタシティでは元気な悠々マンタとたっぷり会うことができました。

私の大好きなお魚、ハダカハオコゼの黄緑バージョンに初対面しテンションアップ！
水温の影響で白化したイソギンチャクがとても気になって…　　854　河井昌子

今回、会員になったばかりの方お二人とご一緒でしたので、ちょっと心配しましたが、何もなく無事ツアーを終了することができました。

854 番の河井さんは 450 本のお祝いもすることができ、「さうすぽいんと」さんより恒例のチーズケーキが提供され、みんなでお祝いしました。

初日は上天気だったのですが、2 日目から強い風吹き、ボートに上がると寒くて大変でした。
また、マンタを見に行ったときはうねりがすごくて、酔ってしまった方が何人も出て、それもまた大変でした。
幹事として反省点を一つ二つ。
4 人参加のツアーでしたが、3 人が羽田から石垣へ直行。残る 1 人が別便で石垣へ。当然着く時刻が異なります。ツアー会社はＰＩＴさんに手配をお願いしました。「さうすぽいんと」は送迎のサービスがありますので、事前にＰＩＴより「さうすぽいんと」へ到着時刻を知らせてもらっていました。3 人は何事もなく迎えの車でホテルへ着いたのですが、1 人はお迎えの車と行き違いになったらしく、タクシーで来る羽目になってしまいました。もちろん「さうすぽいんと」のミスには違いないのですが、幹事である私も、直接きちんとその旨を伝えておかなかったことが原因かも、と思いました。
運の悪いことにツアー1 週間ほど前から私のパソコンの調子が悪くなりメールの送受信ができなくなってしまい、携帯電話の番号を皆さんにお知らせすることができない状態でした。待ちぼうけの方はツアー会社に電話しても休業日で埒が明かなかったらしいのです。いつもいい加減な私ですが、幹事をするときはもう少し注意をして臨まなければと思ったツアーでした。603　氏家友枝

参加者　603　氏家友枝　　640　山崎利江
　　849　市村眞知子　854　河井昌子

個人ツアー

２０１６年・８月「２度目の高知県・柏島」

2016 年 8 月 26 日～8 月 31 日
レポート 610　白松　礼子

★柏島へのアクセス
　高知駅からＪＲ特急で移動する事(乗り換え１度)2 時間ぐらいで宿毛駅に着く。
ここからはショップの送迎を待つかバスで柏島に向かう事になる。１時間半かかるので大阪から夜行バスで宿毛に来て早朝の迎えを待つゲストが多い。

★柏島の宿泊とダイビング
　8 月 26 日から 31 日まで「アクアス」で泊り潜った。オーナー・松野さん経営のアクアスは「ガイド会」のショップでマクロ好きのゲストが集まる。ツインベッド２部屋、ダブルベッド１部屋、ロフト付き和室１部屋及び共同の男女別の洗面・トイレ室、シャワー室 4Rが１階にある。2 階はレストラン及び談話室となる。
　清潔な宿泊設備であるが、2 人で泊るには（Ｔｗｉｎ・Ｒｏｏｍ）少し狭いし、タオル類が付かない（持参する事)。但し湯量の多い熱いシャワーが内外から使えるので便利である。食事も美味しい。ダイビングは１本毎にショップに帰ってくるので日陰でゆっくり休憩が取れてその都度のシャワーが快適。ガイド・松野さんは穏やかで気持ちの良い性格、気負いも衒いもなく男女・年齢関係なく素直に向かい合う性格らしく、お蔭でこちらも気持ちが楽で無理をしない。海が好き🐟が好き、みんなに見せたい撮らせたい一心で、海の中では１人１人に「ホムラハゼ」の穴をあてがい様子を見ながら忙しく動き回っている。夕食の後のログ付け時間はゲストが撮った写真を画面に映し説明も丁寧で久々の楽しい時間を過ごした。
“マクロの柏島”の名の通り「ホタテツノハゼ、ピグミーシーホース、アケボノハゼ、ホムラハゼ、ピカチュー等々」連日“小っちゃいもの”を楽しんだ。毎回 30ｍぐらいまで潜っていたので、3 度もデコにてこずった。スティガー（スントのダイコン）を４月のセブで無くしてから、予備のＺ００Ｐを使ったが勝手が違ってデコの処理が解らない。エアーのある限りボート下でダイコンに付き合ったのは初めての経験で、ボートを見上げてはヤキモキした。「どうしたんですか？」の質問に苦笑するしか無かった。
ボートも使い勝手が良く、ポイントまで 5 分くらいの近さ。無理がない海、宿、ガイドとなればゲストも初対面ながら和気あいあいの雰囲気の良さ。3 度目の柏島も計画したい。

ホムラハゼ

難を言えば、、、、シニアのためのエキジット時のサポートである。
海外では殿姫ダイビングに甘えているが国内ではそうはいかない。（と、思ってしまう、、、）
12Ｌのスチールタンクを担いで自分でフィンを脱ぎハシゴを上っての連日のエキジット、帰宅後は相当応えた。事前にシニア・サポートをお願いするのが筋でヘルプは可能との事であった。

★おまけの話

柏島の遠景写真の中にマグロの養殖の輪が幾つか見えるが、現地で食べられることは無いそうだ。かなり旨い☺との「ウワサ」だけで何処で食べられるのか、松野さんも不明との事！ゲストは夫々が「食べたい！」「食いたい！」の連発で盛り上がった。
それが帰宅した後、我が家の（盛岡）近くのデパートの魚売り場で「高知県柏島産のまぐろ」を謳って売っていた。“ぎょえーーー！”
聞いたら「契約してるのさ！」と胸を張ったおっちゃん。
早速、程よい脂の“中トロ”に舌鼓を打った。なるほど！うめえーよ！

柏島全景

お知らせ！　「海釣りの会」　立ち上げます

世話役　725 堺　孝興、　幹事　591 和田美代子

未経験者大歓迎！初回は 5 月 9 日（火）～10 日（水）の予定です。
2 回目は 7 月下旬～8 月上旬。
平成 28 年度は合計 3 回の海釣りを楽しみました。
お陰様で初心者の釣果も素晴らしく、皆さん存分に楽しむことができ、ホッとしています。これも「釣り師　堺」さんの指導の賜物です。或いは皆さんの素質もあるかも？
　先日、関西の会員さんから参加申し込みがありました。静岡から参加された方は、将来ダイビング引退後は何をして遊ぶか？模索中との事。
　ちなみに新鮮な魚は刺身やなめろうも美味しく頂きましたが、あんまり沢山あったので子供のころに母と祖母がアジを煮魚で（ナスも一緒に）食していたのを思い出し、作ってみたらなんとこれも美味！
彼女たちは「骨湯」も美味しそうに飲んでいたのでこれも、真似して美味しくいただきました。
両親も大喜びでした。
参加ご希望の方は幹事までご連絡下さい。

公認ツアー

イワシの大群

フィリピン・モアルボアル

2016年9月8日～13日

ツアー№1678　幹事 306　宮本 節子　レポート　参加者全員

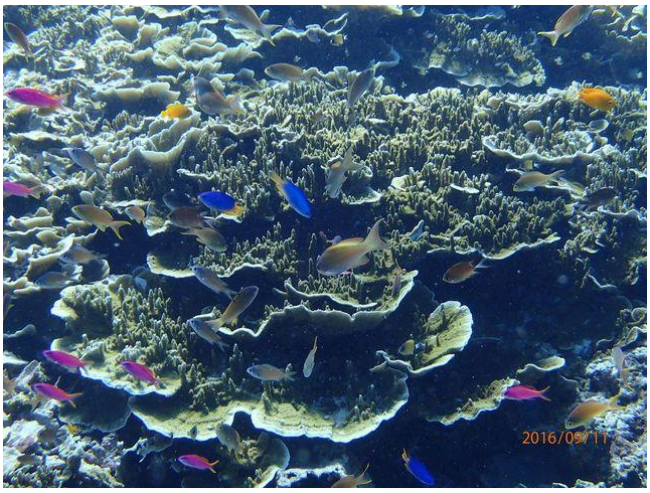
セブの奥座敷、小さな田舎町モアルボアル!
治安が良く、歩き回れる範囲にホテル、美味しいレストランやバー、お土産物屋さん、ダイビングショップが所狭しと並んでいて、異国情緒あふれる町が楽しめます。
モアルボアルの中心地・パナグサマビーチにリゾートもショップもあります。

☆アクセス：成田・関空～セブ空港
　　セブ空港より陸路車で約２時間半
☆ホテル：CABANA BEACH CLUB RESORT
☆ショップ：エメラドグリーンダイブセンター
☆旅行社：トラベルネットサービス
☆天候：晴れ・時々曇り、夕方一時雨
☆水温 29～30℃

★ダイビング　「潜ったポイント」
ドルフィンハウス、トンゴ、マニシュパル、エアプレーンレック、ハウスリーフ、トンゴサンクチュアリ、タリサイ、マリンサンクチュアリ、ペスカドール島はサウスとカケドラルケープ。
どのポイントもサンゴが生き生きしていて、魚影が濃かった!　ワイドからマクロまで楽しめる。
イワシの大群は良かった。実はイワシではなく、「ミズン」という名の魚ということ、同じニシン科なので、イワシで通しているとのこと。
ガイドはケンタさんとアサミさん、有難うございました。

★食事場所
昼食：ベランダキッチン、ザ・コーヒーショップ、カフェ・セブアノ
夕食：ランタウレストラン、リトルコーナー、ラストフィーリングステーション、イブス・キオスク
全般的にどこで食べても美味しかった!　ベランダキッチンはショップの目の前で楽、ラストフィーリングステーションでは石窯のピザが美味しい。

あとは参加者のレポートで



＜070　河合貞夫＞
ダイビングスタイルは基本的にボートダイブで、午前中２本、午後１本で、昼食は陸でとることになっている。それだけポイントまでが近いので大変楽である。今回は、特殊ポイントを除けば透明度は良く、水温も29℃あまりと快適なダイビングが出来た。ただ１ダイブ毎に入海料として100ペソが入用であるのには少々驚きもしたが、本当に美しい海が守られているのであれば、それも良しとすべきかもしれません。確かに魚影も濃く、イワシ玉の大きさはやはり感動ものでしたし、亀も大から小まで沢山出会い、かつあまり人を恐れずノンビリしているのもかわいいものです。
食事はヨーロッパ系が多いためかボリュームのあるものが多く、ピザ一人前は全く日本人には二人で丁度位の大きさで最初はビックリ!! 味は本場イタリアとも劣らぬぐらい美味しかった。
セブ空港からは少々遠いのが辛いところではあるが、

いつくるかわからぬ乗換の飛行機を待っていることに比べれば、こちらの方が安心でしょう。気心の知れた会員各位とこうして潜れることを感謝します。幹事様お疲れ様でした。お陰様で楽しく潜れました。有難うございました。

＜470　池田孝雄＞

初めてのモアルボアルでしたが、海・食事・ショップがグッドと三拍子そろった良き所でした。
まず海ですが、透明度・珊瑚・魚影の濃さなど満足いくものでした。又、鰯の群れもすごかったです。
次に食事ですが、毎夜違う店にて食しましたがおしなべて美味でした。ただ、物によっては量が多いので注意が必要です。
次に、今回のダイビングのガイドがエメラルドグリーンでしたが店長の小見山さん、ガイドのあさみさんとも最高でした。
以上、また行ってみたいと思える所でした。
最後に、又ひとついい思い出が出来ました。
幹事さん、参加された皆さんありがとうございました。

バーチークダムゼル

＜678　足立公平＞

今回が漸く 300 本達成の記念ダイブとなった。SDC に入会し、OW を取得して 8 年 6 ヶ月、老体に鞭打ちながら到達した。ダイバーになる一人前の目標本数かなと思って頑張り、達成感を味わっています。
モアルボアルのカバナビーチリゾートクラブに宿泊した眼前が噂通りの鰯の群居で、状況は長さ 150m くらい、巾 15mくらい、層の厚さ 7mくらいで、まるで鰯の雲海に入った有様、充分に鰯達と戯れることが出来ました。久々に満足満足のダイブでした。

＜774　斉藤満弘＞

ダイビングポイントも近く海もきれいなフィリピン・モアルボアルのダイビング有難うございました。

＜762　中西静江＞

今回のモアルボアルはダイビング本数の少ない私にとっては素晴らしいの一言です。ハウスリーフでの鰯の大群、どこを見てもイワシイワシの世界、圧巻でした。
タリサイでの bigbig タートル、コバンザメがぴったりと取りついてこれも圧巻。マクロは見えないから卒業して大物をもっともっと見たいなあ～と思いました。そして宮本さん 777 本、足立さん 300 本記念と大変楽しいダイビングでした。

＜805　吉田延子＞

初めてモアルボアルに行きました。ホテルの部屋の前は海が広がり、周辺はこじんまりとしてローカルな雰囲気でした。ショップのエメラルドグリーンダイビングセンターは、ホテルのすぐ近くでしかも日本人のショップなので安心出来、そのうえとても良いガイドさんでした。レストランも近くに何軒もあり、昼食も夕食も毎回違うお店で楽しむ事が出来、美味しいお店が多かったです。
また、ダイビングポイントも近くで、広域にサンゴも広がりとても美しく、流れも無く、水温も 30 度近くあり、ゆったりと気持ちよくダイビングが出来ました。今回の一番は、イワシの大群でした。あれほどの群れを見たのは初めてで、360 度きらきらとイワシが壁のようになって、夢心地でした。
そして、足立さん 300 本、宮本さん 777 本の記念ダイブも皆さんでお祝いする事が出来て良かったです。
終わってみて、セブから陸路の車での移動は疲れましたが、それ以外とても満足しました。機会があれば、是非もう一度行きたいと思ったぐらいです。
幹事さんには、今回もまたお世話になり有難うございました。

参加者（10 名）

070　河合貞夫　306　宮本節子　470　池田孝雄
535　小林純子　678　足立公平　762　中西静江
774　斉藤満弘　805　吉田延子

公認ツアー

インドトネシア・レンベ

楽しいマックダイブ

2016 年 11 月 1 日～11 月 8 日

ツアーNo.1677　幹事 306 宮本節子　　レポート 842 神﨑美治 &　848 中島隆志

インドネシア・北スラウエシ州に位置するレンベ、スラウエシ島とレンベ島に挟まれた南北に続く海がレンベ海峡です。南北約 16 キロという狭い範囲にレア物が続出!

アクセス：シンガポール経由メナド、陸路車で
　　約 1 時間半
　　シンガポール前後泊
リゾート：カサワリレンベリゾート
ショップ：カサワリレンベリゾート内
旅行社：ワールドツアープランナーズ
天　候：概ね晴れ
水　温：29～30℃

842　神﨑美治

思えば遠くに来たもんだ。我が家を出て丸一日かかってメナド空港。さらに迎えの車で 1 時間半余り。初めての長旅。

もっともっと遠くに遠征する先輩諸氏のバイタリティに感服。そんなの屁でもないよって聞こえてくる。

レンベ海峡は海水浴するには勇気がいるような残念な所でしたが海の生き物たちは、人間のエゴでさえしっかりと利用してたくましく生きていた。大きい二枚貝を必死に確保していたココナッツオクトパス、ペットボトルのへこみでさえ利用しているもじゃもじゃアンコウ、黒い泥地の中で海藻に擬態して餌を待つ魚、アジやボラの群れから逃げる小いわしの群れの大パノラマ、最後はダイバーを中心にかたまってついてくる。穴掘り役のエビと同居しているハゼや、ハンドボール大のカエルアンコウ、10 センチ以上あるウミウシ、ペアーやファミリーが多かった。顔が痛くなるほど濃いプランクトンや小魚などのエサの豊富さが稚魚の成育や繁殖行動を促しているのかも。なら食物連鎖でいつかは大物が来るか、レンベ海峡。

（写真提供：神﨑さん）

泥巻き上げ防止の練習や、トレジャーハンターを楽しめたが、代わりに同じグループの 3 人には迷惑をかけて、でも、楽しかったので笑顔ですみません。ニックネーム、ソワソワ（ドラゴンのインドネシア名）の藤井さん、タイムキーパー役ご苦労様。疲労残さないでダイビングを終えられた。吉田さん、中西さん 150 本、200 本記念お目でとう。迷惑かけたけど次のお祝いには海底で記念の旗をちゃんと持てるよう精進します。

来た時と同じくらい時間かかる、なんかなあ、と帰りのシンガポール行きの飛行機でため息をつきながら窓に目をやると瀬戸内海とはまた違うインドネシアの魔訶不思議な島々が目に入ってきた。旅のおまけで得した気になりました。ご一緒させてもらった皆さんありがとうございました。

848　中島隆志

関空と成田からシンガポールのホテルでようやく9名全員集合、夕食をとりながらの自己紹介し、その日はシンガポールで宿泊。

翌朝シンガポールから飛行機でメナドまで3時間半、メナドから車で1時間半、ようやくレンベリゾートに到着、スタッフの歓迎をうけその日のディナーをチョイスし、各々のコテージへ移動し一休みしました。

カサワリリゾートのダイビングスタイル

6：30　軽い朝食（この時に朝食メニュー25品からチョイスする）
7：30　　ＤＩＶＥ　＃1
9：00　朝食（この時に昼食メニュー　前菜18品・メイン52品・デザート8品の中から1品ずつチョイス）
10：30　DAIVE　＃2
13：00　昼食（この時に夕食メニュー　前菜18品・メイン52品・デザート8品の中から1品ずつチョイス）
14：30　DIVE　＃3
16：30　アフタヌーンティー（パンとかケーキとか日替わりで出ました）
19：30　夕食

とくに食事の内容が素晴らしくボリュームもたっぷり、毎回何をチョイスするか皆でワイワイガヤガヤ！！出てきたものを見て、またビックリ！毎回楽しい食事時間をすごしました。

スタッフの雰囲気も大変素晴らしく、居心地の良い空間を提供して下さいました。案の定2キロも増量してしまったのは私だけでしょうか・・・・？リゾート側は泥地でたくさんの珍しい魚や生き物が見られ、対岸のレンベ島側はドロップオフがあったりと、近いのですが二つの違った雰囲気を味わえる海でした。

固有種を含めゼブラバットフィシュやピグミーシーホス・カエルアンコウ（オレンジ・黄色・グレー・黒etc.）カサゴ各種・ハコフグ各種・バンガイガーディナルフィッシュのコロニー・レンベシーホース等々・・・もちろん、ニシキテグリのハーレム乱舞やキンチャクガニ3匹のラインダンスももちろんゲットし、大変楽しいダイビングを過ごす事が出来ました。

(写真提供:中島さん)

また滞在中2日目に吉田さん150本、3日目に中西さん200本の記念ダイブがありました、おめでとうございます。リゾートの方からサプライズで記念のケーキの差し入れがあり、2夜に渡りまたまた大いに盛り上がりました。

カサワリリゾートのスタッフの皆様、ご一緒した皆様、有難うございました。

幹事様ご苦労様でした。

参加者(9名)

070 河合貞夫　306 宮本節子　610 白松礼子
762 中西静江　793 毛利暁夫　805 吉田延子
832 藤井則芳　842 神﨑美治　848 中島隆志

個人ツアー

本栖湖ダイビング

高所ダイビング

2016 年 10 月 1 日

レポート　845 矢部　善信

本栖湖淡水　高所ダイビングを初体験して来ました。827　森沢　昭二さんとＳＤＣ新会員懇親会出席時に本栖湖ダイビングの予定を決め実施いたしました。

気温：21 度　天候は小雨時々曇り

ポイント名：①本栖湖ホーンテットマンション

ポイント名：②スポーツセンター前

自宅の西東京市から車にて、1 時間 30 分位にてダイビングショップ「MOTOSUKO　DIVE　RESORT」に到着。結構寒いかな？

「高所ダイビングとは､海抜 300～3000m の高所で潜るダイビングのことで、湖などは標高が高い場所にあり､淡水ダイビングのメッカ､本栖湖は標高 900ｍで、高所ダイビングの扱いとなる。高所では、海でのダイビングと比べて気圧が低い、酸素が薄いといった違いがあるため、それらを考慮した潜水計画が必要となってくる。また、低酸素症を防ぐため、激しい動きも避ける。」とあり、少し緊張して到着。

（ポイント名：①本栖湖ホーンテットマンシン）

更に、「淡水ダイビングで注意事項で、淡水では浮力が小さくなるためウエイトを 1～2 kg減らす必要がある。また、夏でも水温が低いことが多いので防寒対策も忘れない事。さらに、標高が高い湖などでは高所ダイビングとなり、通常のダイビングと同じ水深でもダイバーにかかる圧力が異なってくる。浮上スピード、安全停止の水深、ダイブテーブルの引きかたなども異なってくるので事前にしっかり計画し、ダイブコンピュータは高所・淡水モードに切り替え、現地のルールを守って安全対策を。」

もう少し、高所ダイビングの知識を習得し安全ダイビングを考慮したいと反省。

今回の本栖湖では、流木の間でブラックバスが、オイカワ、アユ、コイ等が観察でき、またマリモが存在する事には驚きを感じ、水底の巨大古木、溶岩の流出等見どころも沢山あり、楽しいダイビングが出来ました。｜ ベストシーズンは 9 月でナイトがお薦めです。

（OLYMPUS　XZ-2　にて撮影）

ダイビング終了後、ダイビングショップに隣接するお薦めカレーショプで、鹿肉、猪肉付きのカレーセットも美味しく頂く事が出来ました。

次回は、本栖湖清掃ボランティアに参加したいと考えてます、毎年 6 月第 1 週土曜日実施予定（清掃用タンク及び昼食付き）に参加を考えています。

今後も安全ダイビングを考慮し、皆様の御指導のもと､ダイビングを続けて行きたいと思っています。今後とも宜しくお願いいたします。

個人ツアー

上五島ざーまツアー

潜って♡食べて♡飲んで♡観た！

2016 年 9 月 4 日～9 月 10 日

幹事 417 豊田 映子　　レポート 816 高師 美恵子

今年は沢山の台風が上陸した年でした。私達が五島に行った日も 12 号が九州に上陸。参加者 8 名がそれぞれ予定を変更したり運を天に任せたりで、先ずは 7 名が長崎入り。フェリーは欠航が決まっていたので予定にはなかった長崎見物を楽しみました。

夜中に台風が長崎を通過しましたが朝には天候回復。急きょ出航することになったフェリーに飛び乗り、無事上五島に到着。

宿に着いてすぐに支度してショップへ。午後 2 本潜ることが出来、台風による遅れはほとんど無かったことになりました。浜松から参加の野島さんは 2 日遅れで合流しました。

五島の海は大きな岩がゴロゴロしたダイナミックな地形が多く、どこもイシダイ、ヒラマサ、カンパチ、クエ等の美味しそうな魚たちで一杯でした！ソフトコーラルも素晴らしく、台風が来なければもっと美しい眺めを楽しめたのにと残念でした。また大岩には小さな穴が無数にあって、各種ギンポが住み着いてギンポアパート状態。とてもキュートでした。

五島は食べ物も美味しく、宿のラ・メール・ヴィラ魚竹のお食事は種類も量も豊富、美味でしたし、当然のことですが毎日出たお刺身はどれも絶品でした。

お料理と言えば、ショップのナイスばでぃの奥さまもお料理上手で、玉村さんの 600 本記念に作ってくださったヨーグルトケーキをはじめ、チーズケーキや五島うどんの地獄炊き、あおさの天麩羅、海で採ってきた天然ひじきの煮物など本当に美味しいものをご馳走になり、感謝感激の日々でした。そうそう、島の焼酎も美味しかったですよ！

ナイスばでぃさんは毎日ダイビング後島内観光に連れて行ってくださいました。五島はまだまだ自然が一杯残っていて山と海の入り組んだ中で家々が自然の邪魔をせず建っています。その中に本当にひっそりと小さな教会が有ります。私達も世界遺産の申請中という頭ヶ島天主堂ほかいくつかの教会に案内していただきました。和洋折衷の小さな教会たちは土地の方々が大切に大切に守り伝えてきたのだと思わせるものが有りました。

もし世界遺産に登録されても、島が荒らされたり、静かに暮らしている人々の暮らしが乱されたりしないことを祈りたいと思います。

（“ざーま”は五島弁でたくさんという意味です）

参加者

173 小元佳代子	417 豊田映子	
427 木村満男	624 阿久津省一	680 玉村　馨
733 林　賢子	816 高師美恵子	826 野島節子

一人ぼっちのベルーガ

2016 年 10 月

レポート　240　山本伸子

一匹のベルーガが北海道のオホーツク海で確認され野生のまま無事生きていけるように見守り保護活動をする会の一員として会うことができた。

ベルーガは北極圏の海にすんでいる生き物。カナダ、ハドソン湾にはえさを求めたくさんのベルーガが集まってきてた。

お世話役の流氷館館長の話では仲間や親からはぐれて流氷に紛れてシャチなどの目をくぐり抜けたどり着いたのではないか？という話だった。

はぐれイルカと同じように妙に人なっこくボートに近づき警戒心がまるでない。船のスクリューによる傷ではと思われる背中の傷も見られ大学の実習生や保護活動の方とこの海で漁師さんとうまく共存してほしいと願いながらしばし遊ばせてもらった。

中部地区懇親会

2016 年 11 月 27, 28 日

レポート　240　山本伸子

名古屋駅に 11 人、直接および途中の港から参加 4 人、合計 15 人が知多半島の先端からすぐの日間賀島に集まった。名古屋駅に送迎のマイクロバス、港から島までは水上タクシーを頼み前回より楽に移動ができたと思う。日間賀島はトラフグの漁獲量は日本一、今回はひれ酒とフグ料理でまとめてもらい食事も和やかに楽しくできた。名古屋周辺 7 人、関東方面 5 人、静岡 2 人、岩手からは当日の朝羽田にツアーから戻った足で参加の 1 人。

（国盛にて試飲タイム）↑

翌 28 日はマイクロバスで半田の日本酒の工場見学と試飲、ミツカン酢ミュージアムに立ち寄りその昔江戸まで風と波に任せ酢を運んだ弁財船の模型にも乗って波と風の中お江戸までの疑似船旅を楽しんだ。最後のランチは〝しめがよかった“という感想がもらえた名古屋城、能楽堂にある料亭「大森」での名古屋名物“ひつまぶし”をいただいて解散としました。　（ひつまぶしをいただく）↓

個人ツアー

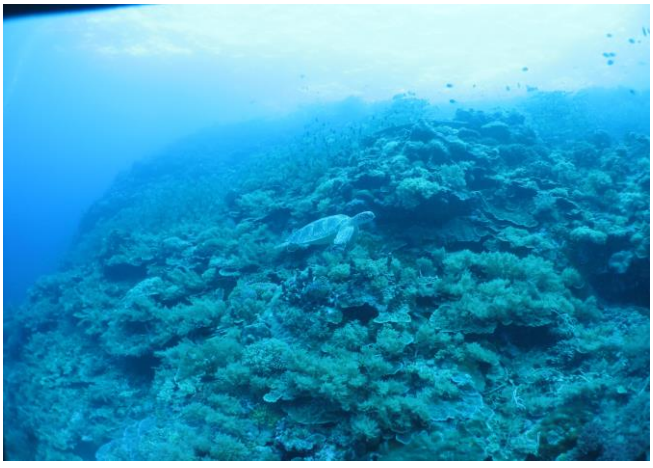
竜馬号：ナイトマンタのパラオ

2016 年 10 月 25 日～30 日
240 山本　伸子

半年ほど前からダイビングを始めたご夫妻のお供で暖かい海で楽しもうかと急に話が決まった。10 月に限り竜馬号、シングル代金無料、2 人の場合 1 人分のルームチャージとラッキーなデイドリームのキャンペーンに飛び乗った。目的は安全にゆったりと楽しんでこよう。できれば最後にマンタに出会えればとそれだけをリクエスト。
潮周りがぐるぐるマンタの時期だったらしい。
ジャーマンエリアに停泊中の 2 晩は船の後尾のライトに集まるプランクトンに大きなマンタがぐるぐる。夕食にビールを飲んでしまった乗船者は上からマンタ見学。

水中マンタにもクリーニングステーションで会えた。ブン流れのドリフトで浮上するとボートからマンタがいるよという声！
水面をぐるぐると泳いでいた。ジャーマンエリアの停泊場所 2 日間はマンタにつきまくったクルーズだった。
過去お世話になったガイドがヴァケーション中でパラオでダイビングを始め 3 年目という都留さんにお世話になった。正直 3 年でここまでガイディングができるんだというスキル。70 を過ぎてからダイビングを始めた知人夫妻は主たるポイントを潜ることができ 1 本潜って帰ると次に備え作戦会議といってアドバイスをもらっていた。はたから見てると私の最初の 1 年分ぐらいのダイビングをすることができたのではないだろうか？若さとはすごい！

オキフエダイが集まってきてるかもとブリーフィング後の一本は川の流れのように続くオキフエの群れに子供のカメ。透明度もかなりのもので楽しいダイビングの連続だった。



最初の停泊場所のウーロンエリアは予期してなかったカンムリブダイの産卵の潮周りだったらしい。ガーデンイールの揺れるポイントでチェックダイブの翌早朝は産卵の光景が繰り広げられていた。
見ているとあまりの一生懸命さに思わず笑える。
写真の被写体としてはどうもいまいちだが動画の方は面白い。
ＪＡＬなどの直行便がないこの時期のパラオはダイバーも少なめでねらい目かもしれない。

個人ツアー

パプアニューギニア・ダイビングツアー

驚きの連続、ワクワク初参加レポート

2016 年 9 月 24 日～10 月 1 日

幹事 440 石川　勝　レポート 847 橋本　淳子

＜移動＞

9 月 24 日（土）/18 時 30 分/成田空港第二ターミナル「ニューギニア航空」カウンター前集合

新人の私は 30 分早めを目途に到着する予定で出発しました。

到着すると……なんてことでしょう、カウンター前には既にＳＤＣの皆様が集合しているではありませんか！！

ニューギニア航空のまるで玩具のような小さな飛行機に乗ってパプアへＧＯ！次は国際線より機内が少し広めの国内機でキンベに到着（苦笑）。日本からの旅行者が少ないからかな？

ホテルまではフロントガラスに蜘蛛の巣のようなヒビが入っているような車に乗り、ガタガタの悪路を揺られること一時間弱。そろそろお尻が痛くなってきたゾというころ､漸くホテルに着いたのでした。申年の私、お尻が赤くなってしまったのではないかしら？もともと？？？とにかく初日は集合から移動まで内容が濃いこと濃いこと！驚きの連続でした。

＜ホテル＞

皆さん一番気になるであろう（私だけ？）食事について。これはパプアニューギニアの食文化それ自体によるものなのか、それとも料理人の腕によるものなのか、滞在中の食事は可もなく不可もなく、敢えて感想を述べるとすればスパイシー、ダイエットにもってこいといったところでしょうか……。

ただ、アメニティ面に関しますと無料のクリーニングサービスがあり、朝出した洗濯物を夕方には綺麗に畳んで部屋に届けてくれます。この点は非常に有り難かったです。

＜海&仲間＞

・良かったところ

透明度は抜群｡波は穏やか､まるでプールのよう。そのためダイビングにおけるストレスは感じない。他にはサンゴが素晴らしい。ポイント移動の時には何百頭ものイルカの大群に遭遇し、大変感激しました。

・悪かったところ

大物はバラクーダ、ギンガメアジなどなど。これがトルネードと言われましても？？小物に関しましても首を傾げる程度……というのは少し生意気でしょうか。水温が約 30℃あるためか、私の好きなウミウシはほとんど見られず。自然のものですから、今回はたまたまだったのかもしれませんが。

・グループ分け

私の所属するグループは地球防衛軍が揃っておりました！サンゴ、海、広く言えば地球そのものを愛しているからこそなのだと今では思います（大袈裟かも!?)｡スキルのない私はイエローカードを提示されてしまい､「なんで来ちゃったんだろう（涙)」最初はきつい言葉に感じました。けれども海から上がれば何かと新入りの私を気にかけてくれ、優しい言葉をかけてくれました。二日目からは私自身のスキルアップのためにも頑張りました！

・仲間

夕食はお酒も入り、楽しい会話に花が咲き、モリ

モリ盛り上がり。それでも翌日のダイビングのために 21 時にはお開き。皆さん、けじめがあるなぁ（さすが！）

旅行中、メリハリのついた思いやりで何かと気にかけて下さり、文章の途中ではありますが、一度ここでお礼を述べさせていただきますね。ありがとうございました。

＜ランドツアー＞

・*蛍の木（特定の数本の木に蛍がとまり、クリスマスツリーのように光ります）*

まずは小グループに分かれ、ジープでジャングルの中へ入っていきます。私達のグループには「クラブ・アズール」の杉田さんが加わり、計五人でジャングルの真暗闇へと進んでいったのでした。意外と一番怖がっていたのが杉田さん。これがホラー感たっぷり！大変面白くて盛り上がりました。

・*ホットリバー（温泉の流れる川）*

車で 50 分ほど移動したジャングルの中にあります。流れている水が全部温泉！ジャグジーのようでこれがとても気持ち良かったです。

・*タウントリップ（キンベの町を見るツアー）*

車に乗ること片道 20 分、キンベの町があります。見どころは露天マーケット、スーパーマーケット、クラフトショップ、そして沢山の人、ひと、ヒト！！！皆、フレンドリーですが、そこには危険が潜んでいる可能性もあるため、気を引き締めて行きました。

＜感謝＞

幹事の石川様は個性的なメンバーを纏めて下さり、皆からの信頼が厚い方でした。また、特に印象深かったのは旅先で撮った写真から帰国後に似顔絵を描いて送って下さったことです。こんなことはこの歳で初めてのことでしたので､本当に嬉しかったです。

今回は初めての団体ツアー参加だったこともあり、初日は緊張していましたが、帰る頃にはすっかり馴染んでいました。これも皆様のお心遣いのお蔭だと思います。日本に帰ってきた私を見て、その様子が良かったと傍目から見ても伝わったのでしょうか。「今度は何時行くの？」と主人からも珍しい言葉を掛けられました。今まで個人で出掛けていたので、家族も心配していたのかもしれません。

幹事の石川様、今回のパプアニューギニアツアーで楽しく過ごせ、また無事に帰国出来たこと、そのお心配りに感謝します。ありがとうございました。そして、大変お疲れ様でした。

最後に……新人のみんなへ。どんどんツアーに参加し、揉まれて揉まれて、楽しい仲間を沢山作ろうぜ！！

個人ツアー

バリ・トランバン＆ムンジャンガン

2016 年 9 月 4 日～14 日

レポート　　572 阿部　千衣子

3 年程前からバリに行くようになった。
いつものようにデンバサールからトランバンに向かう途中、街並みの様子がいつもと違うのである。

各家々の前にペンジョール（竹の飾り付け）が高々とそびえていた。宿に着いてわかったのだが今年 9 月 7 日はガルンガンの祝日。バリヒンドゥー教の祭礼日の中でも最も重要な祭礼日の一つで 210 日毎に巡って来る。必ず水曜日と決まっている。

ペンジョールは 35 日間立てたままにしておく。
バリ島の人口 90%がヒンドゥー教（習合宗教）、まさに神々の島そのものと思わずにはいられない。
世の中の善（ダルマ）の悪（アダルマ）に対する勝利を記念する祝日。

ミラクルトリプルフィン（せいさん提供）

イロウミウシ

タルマワシ

トランバン 5 日間は一日 3 本全てビーチダイビング。終了後波に揉まれながら歩いていると、後ろから高めの波がザブーン、あっという間に足を取られ、一度前のめりに転んでしまった。それからは、ガイドの腕にしっかり掴まり離すものかと力が入った。お姫様ダイブにもかかわらずビーチダイブもあやふやになってきた。海の中は文句なしマクロの宝庫。せいさんの卵 3 点セットにはビックリ。

サリダイブ 3 日間、一日めはチエックダイブ、
2 日目、3 日目のセルフダイブが面白い。
セルフは早朝 7 時～8 時。ナビが苦手な私は尻込みしていたが、せいさんに強く誘われて潜ってみた。

透明度は 3～5m、桟橋の周りを潜るので迷子にならない。自分のペースで生き物の観察、コンデジの練習、ほとんど移動しないので 60 分潜ってエアが 40 程より減っていない。

じっくりとハゼとかスズメダイとか見たことなかったので不思議な気分。次回はセルフもっとやるぞという気持ちになっていた。

758 若佐　勢　　572 阿部　千衣子

キリンちゃん　　（せいさん提供）

セビレちゃん　（オオゴチョウイソハゼ sp）

個人ツアー

マクタン島周辺ツアー

高齢者も出来るダイビングポイント

2016 年 10 月 26 日～11 月 1 日

幹事＆レポート　358 渡辺　靖明　　レポート　674 内芝　範子

齢八十を超えて今もダイビングの出来る事を有難いと思っています。C カードを取ってから 22 年、東はタヒチ、ハワイ島から西はモルディブ迄国内外の有名ポイントで楽しんで来ました。

でも最近はこれらの有名ポイントは何処も荒れてしまい、辺境に行かなければ凄い！と感動する所は無くなったと感じています。

後期高齢者になると辺境にまで出掛ける気力、体力が萎えて仕舞い、どこか近い所で楽しめる所は無いかなーと思っていました。

成田から数時間で行ける所、安宿では無く快適なホテルで出来ればそこから直接船が出る事、温かくて穏やかな海、魚の水中レビュウや珊瑚の海底花園を見れる所そして適正な費用等を求めて探していました。

その結果仲間の協力もあってフィリピン人ながらお互いに信頼できるガイドにも出会い、これからはここにしようと決めたツアーです。

今までに 3 回ほど実施しましたが、レアな魚に出会いたい方は別として大方の方に満足して頂いたと自負して居ます。

（358　渡辺　靖明）

成田から 6 時間でホテル着。翌朝は、ホテルのビーチから、ダイビングに出発。ボートで 15 分から 30 分でポイントに到着。美しくて変化にとんだサンゴ、ソフトコーラルの海に、ギンガメアジの群れ、ロウニンアジ、コショウダイ、ツバメウオ、ユーモラスなヘコアユ、ウミテング　等々‼

超ブランクダイバーの私はワクワク！の連続で、マンゴー食べまくりダイバーとなり、12 本のダイビングを楽しみました。

今回はＳＤＣの歴史を語れる大先輩メンバーの方々の仲間に入れていただき、そのパワーと、ダイビングスタイルを目の当たりにし、これから先の自分を励まし、ダイビングを続けるぞ！と 元気になりました。　（674　内芝　範子）

参加者

007 大西　亀美代	212 布澤　信子
277 堀田　恭正	287 石岡　弘至
354 横井　康江	358 渡辺　靖明
415 加藤　京子	484 小林　幸枝
616 志賀　暎功	632 遠藤　秀子
674 内芝　範子	

個人ツアーレポート

今が旬のキューバへ、ついでにカボサンルーカス

2016年10月3日～10月19日

レポート　172島尾 愛子　419村上あい子　603氏家友枝

やっぱりまた行ってしまいました。昨年キューバへ出かけて以来、ダイバー仲間に限らず友人に会うごとにキューバについて熱く語ることが多くなりました。それほど魅力のある国と人々でした。今回も永吉さんが同じカサ(民宿)に泊まるように計画してくれ、皆が覚えていてくれてとてもうれしかった。

キューバが今ホットスポットであることを実感した旅でもありました。去年に比べると格段に観光客が増えていました。私たち3人は小型の専用車で観光して回りましたが、大型の観光バスが去年より多く走っているように感じました。

キューバのダイビングは去年と同じマタンサスのダイビングサービスにお世話になりました。まだ設備が整ってないところでのダイビングなので、永吉さんは日本から女性用に一人用の折りたたみの小型テントを用意してくれて順番に着替えなどをすることもできました。凄いサービスでしょう？

最後の夜にはカサのオーナーのローカルの知り合いが集まって、バンドも入って、食べて、飲んで、踊って、大パーティ。私たちは日本から持参した五目ちらしずしの素と日本米でちらしずしを作り、日本酒、焼酎でおもてなしをしました。

そして、もちろん三人とも浴衣を着て、オーナーの奥さんにも浴衣を着てもらって大盛り上がりでした。

ところが帰りに大ピンチ発生！！

帰りはサンホセデルカボからメキシコシティ経由で成田に帰るのですが、荷物はスルーではありません。いったん外にでなければならないのに私がミスリードをしてコネクション方面の通路に向かってしまい、国際線出発ターミナルに入ってしまいました。

それからが大変です。荷物を受け取りたいとインフォメーション、空港係員などにチケットを見せながら訴えても同じ飛行機会社だからスルーで行くという人ばかりで埒があかず、タグの行き先がメキシコシティになっていると繰り返し説明してやっと警備員立会いの下、逆走の手続きをしてターンテーブルのある場所に戻ることができました。約1時間半かかりました。乗り継ぎ時間がたっぷりあって本当に良かった。そしてターンテーブルの傍らに我々の荷物が寂しげに置きっぱなしになっているのを見て、頑張って戻ってよかった、とホッとしました。タグの行き先は絶対です！！。そして、乗り継ぎの時は目的に応じて慎重に通路を選びましょう。

でもメキシコシティのエアロメヒコの係員の話を聞いているとひょっとしたら、サンホセのチェックインカウンターでスルーにできたのではないかという疑問が残りました。　　(172　島尾愛子)

世界遺産　ビニャーレス渓谷

キューバをたっぷり楽しんだ後に永吉さんとお別れして私たち3人はバハカリフォルニアのカボサンルーカスに向かいました。

カボサンルーカスではお馴染のDEEP BLUEでダイビングを3日間楽しみ、幸運なことにウシバナトビエイの200匹ほどの群れにも遭遇して、去年の仇をとることができました。そしてキューバではまだ食べられない日本食なども味わいました。

前々からキューバはいつか行ってみたいと思っていた国でした。アメリカと国交正常化されたことで、益々これは早く行かなければと思っていました。

キューバが昔のままのキューバのうちに行ってみたかったからです。

首都ハバナの印象は、思っていた以上に都会で美しく、ごみ一つ無い清潔な街でした。何より治安が良い。すべての滞在は

カサとよばれる民宿、これがまた快適。身近にキューバ人と触れ合え、心温まるものでした。今回は、欲張りツアーですべての観光が網羅され、さらにダイビングまで出来てしまいました。ハバナではヘミングウエイの足跡をたどって、
ゆかりのバーやレストランで昼間からカクテルをいただき、1950 年代のアメ車で市内観光。昔、アメリカ映画で見た、憧れのオープンカーに乗れるなんて貴重な体験。これも観光資源になっているそうです。次の日は世界遺産ビニャーレス渓谷へ。素晴らしい風景を楽しみ、タバコ農園や葉巻の製造工程を見学。ここでもカサに 1 泊し、次の日はいよいよダイビングのできるマタンサスに移動。ここのカサのオーナーがダイビングサービスを経営しています。ここで 4 日間お世話になりました。
ダイブ初日は、大型ハリケーンの影響で、海でのダイブは諦め、何と潜ったところは、まさかこんなところにダイブポイントがあるの？と思う広大な牧場のようなところに行き、かなり歩いて行くと、ポッカリ黒い大きな穴が見えました。「The Hell」という淡水の洞窟ポイントです。バルーン形になっているので安全だそうです。とても不思議なダイブ体験でした。二日目からはビーチダイブが可能になり 2 ダイブ。海の中は今まで潜ってきた景色とは一味違う。浅くて、底は白砂で地形も風景もおもしろく全く違う世界のダイブでした。次の日も 2 ダイブ。夜には大パーティを催してくださり、ちょっとしたキューバと日本の親善交流だったかな！？
次の日からはまた素晴らしい世界遺産の観光へ。
マタンサス→サンタクララ→シエンフエゴス→トリニダーと観光を終え、ハバナに戻り、夜にはこの旅のフィナーレにキャバレー・トロピカーナのショーを見物。それは美しく華やかで、ここが社会主義国家とは思えなかった。

The Hell の入り口

街は音楽であふれ、人々は明るく、決して豊かではないのに､貧しさは微塵も感じられない国でした。マクドナルドやスターバックスなどが出来る前に来られたことが幸せです。
昔のままのキューバを体感するなら、まさに今でしょう！！　（419　村上あい子）

キューバ・キューバ!!　私の中では不思議で変に親しみがある国です。きっとキューバ危機がちょうど思春期に当っていたからかもしれません。多感な中学生のころ、ほんのちょっとだけ危機について級友と勉強した覚えがあります。それに私がかじったキューバは「カストロ」「ゲバラ」「アメリカ」「ソ連」「核戦争」位でした。

いざ行ってみると、想像していた国とは大違い。国民性と云うのでしょうか、人懐こい、底抜けに明るい人たちに囲まれて、素晴らしいツアーになりました。ガイドを始め、ドライバー、民宿のおばさん（オーナー）等々、まるで何年も前からの知り合いでもあるかのような接し方です。

どこへ行ってもお酒（ラム酒ベースのカクテル）と音楽（サルサ）が付いて回り、午前中からアルコール三昧、料理と云えば、コングリと呼ばれる赤飯に似たご飯、チキン、ポーク、ロブスター!!　ロブスターに「!!」を付けたのには訳があります。大きなロブスターが丸ごと 1 匹出てきます。食べやすいようにカットしてありますが…。これにはびっくりしました。思う存分ロブスターを堪能してきました。

コングリ（豆ご飯）

これからキューバに行こうと思っている会員も多い事でしょう。レストランで注文するときは一皿の量を確認してからお願いする方が良いと思います。何しろ目を見張るように沢山の量が載っています。

ロブスターたっぷり

なんだか「飲む」「食べる」のレポートになりましたが、キューバと云えば葉巻の「Cohiba」・ハバナクラブの「ラム酒」・音楽の「キューバン・サルサ」・オールドファッションの「アメ車」と云う認識に変わってしまったのですから。　（603 氏家友枝）

『マリンダイビング』定期購読のご案内

マリンダイビングクラブに入会すると…

定期購読＋αの特典があります！

◇月刊『マリンダイビング』が
毎月お手元に届きます！
◇お買い忘れがありません！
◇送料は無料で自宅までお届け！
◇通信販売がお得！
◇マリンダイビングフェアの入場がスムーズ！
◇マリンダイビングフェアでは会員専用ラウンジあり！
◇フェアでは会員限定のくじ引きや抽選会も楽しめる！
などなど、特典いろいろ。これは入会せずにはいられません（＾＾）　※昨年実績

「マリンダイビングクラブ」とは？

月刊『マリンダイビング』定期購読会員さまのこと。

定期購読・バックナンバー・書籍のお申し込みは
「マリンダイビング SHOP」をご利用ください。

水中造形センター　TEL:03-3222-0316

営業時間：平日 9:30～18:00（土日祝休）
E-mail：shop@marinediving.co.jp
マリンダイビングショップ　http://shop.marinediving.com/

携帯からも買えます！

年会費　12,000 円

もっとお得なプラン

☆２年購読

通常２年（24 カ月）のところ
26 カ月に！
⇒会費 24,000 円

☆３年購読

通常３年（36 カ月）のところ
39 カ月に！
⇒会費 36,000 円

２＆３年購読の方には、入会特典に加えて、
写真集『イルカと幸せな日々』をプレゼント！

第 25 回記念

マリンダイビングフェア 2017 に集まれ～♪

■日時　2017 年 **4 月 7 日（金）8 日（土）・9 日（日）**
10:00～18:00　10:00～17:00

■会場

池袋サンシャインシティコンベンションセンターTOKYO
文化会館 C（3F）・D（2F）ホール

3 日間とも一般入場ができます　**入場無料！**

主催：マリンダイビングフェア実行委員会　共催：株式会社水中造形センター

併催**地球の海フォトコンテスト 2017 入賞作品展**

ただ今、作品募集中！

応募の締め切りは 2017 年 **1 月 20 日必着！**

詳しくは http://www.marinediving.com/photocon/

応募票がダウンロードできます。

RGBLUE
UNDERWATER LIGHTING SYSTEM

水中でも倍率の変わらない唯一の拡大鏡

スクリーンマグニファイヤー無し

スクリーンマグニファイヤー有り

RGBlueのスクリーンマグニファイヤーは、ダイバーのために開発された、水中で唯一倍率の変わらない拡大鏡です。使いやすい2倍の拡大率は、生物の観察やコンピュータを視認するルーペとしてお使いいただけるだけでなく、別売のアームと組み合わせることでさまざまなカメラ用防水プロテクターに取り付けられ液晶モニターを拡大することで老視でピント合わせに苦労しているダイバーの悩みを解消します。また、専用フードを使用することで太陽光の反射を軽減することができます。

■スクリーンマグニファイヤー
RMGF-1
9,000円（税抜）

■マイクロフレックスアーム
RFLA-1
16,000円（税抜）
＊スクリーンマグニファイヤー（拡大鏡）は含まれておりません。

■アームエクステンション
RAEX-1
4,000円（税抜）

■スクリーンマグニファイヤー専用フード
RMGF-HD1
1,800円（税抜）

http://www.rgblue.jp

水中映像を楽しむ会～勉強会

2016年9月2日&10月24日
128　平野　昌子

水中映像楽しむ会　第36回分科会が板橋何時もの会場で行われた。
午前中勉強会は個人的にPC操作で出来ないところ、新しい操作方法等をベテランの人達に教わる。
個人的に指名をして教わるが、指名料はなし(笑)なのに、噛み砕いて解るまで教えて頂く有りがたい時間です。
1)午後は近況報告　発表会作品を会員の視点で見てもらい、改良点、良い点等の意見を聞き、作品を創り上げていく。
2) その中で福田さんの「能登島」ホソエダグサ(絶滅種)は貝の上に生える珍しい草が勉強になったし、面白かった。
3) 11月20日の発表会についての話し合いで役割分担を決める。

懇親会は勉強の後の楽しいご褒美？
今回は海老原邸3階屋上でのＢＢＱ
ワイワイ、ガヤガヤと奥様の数々の手料理を皆美味しくいただき、ビール500mlを11本
ワイン(赤、白)7本　肉2,5キロ、ウインナー　野菜等をジジババ13名できれいに 食べ、飲み、平らげました。
おいしかった～　有難うございました。

第37回分科会が何時もの板橋会場で勉強会が開かれました。午前中はいつものように教えたり、教えられたりと先生役は大変ですね～

この会は自分の知っている情報を、惜しげもなく皆に教えて頂ける、他にはない素晴らしい会です。
各分担役員の説明やアドバイス等
午後は木藤さん司会で作品上演13人分､プロジェクターに映しながらの再チェックを行う。
皆の力作に「水中映像楽しむ会」らしい作品が出来たとおもいます。勉強会の後はたのしみな懇親会、イタリア料理「PIA ITA]
ここで自分たちがツアーでの失敗談、面白かった事等の話で盛り上がり調布での発表会の成功を願った。

第 9 回水中映像を楽しむ会　発表会

2016年11月20日
572 阿部　千衣子

第9回発表会が11月20日(日)に調布市会館映像シアターで行われ､招待作品を含む17作品が上映されました｡メンバーを含めて総勢73名の方にご覧いただきました。参観者の代表から講評を頂き、
ありがとうございました。

上映作品と発表者

1.	もっと会いたい君に	807 菊地玲子
2.	踊ろうよジョーフィッシュ	756 小嶋啓行
3.	彩りに魅せられて	572 阿部千衣子
4.	夢は叶う	641 今枝淳平
5.	ふしぎな展覧会	213 今澤恵子
6.	アニラオ小さな海の生き物	806 菊地三男
7.	泡	302 福田孝子
8.	つながり・屋久島	687 林　保男
9.	セブ島南海は面白い	472 高木忠雄
10.	アクションカムで撮るバリ	738 木藤伸行
11.	海の光彩と癒しのマクロ	128 平野昌子
12.	HOME	544 海老原新
13.	柄	006 大隅照子
14.	粟国島へ行こう	646 鈴木麗子
15.	幼魚を狙う魚達	449 大石和明
16.	緑に癒されて	005 大隅楠夫
17.	招待作品　HAPPY	ガルーダ五十嵐

以上17作品が上映され参観者の方に楽しんで頂きました。上映終了後、近くの懇親会場日本料理店へ移り､43名の参加者が思い思いの感想を述べ合いあっという間に時間が過ぎて行きました。水中写真家の大方様始めゲストの方から批評を頂き、メンバー一同今後の励みとなりました｡来年は10回目となります。
2017年11月26日(日)　に行う予定です｡温かい応援よろしくお願い致します。

釣りに行ってきました

2016年 10月 17日
レポート　725　堺　考興

ＳＤＣの皆さんとまた釣りに行ってきました。今年の新年会で和田さんから釣りをしたいとの話があり、ダイビングではＳＤＣの皆様にお世話になりっぱなしですが、釣りならばいくらでもお世話できるので受けることにし、和田さんはメンバーの纏め、堺は釣行計画と初心者へのアドバイスをすることで今年３回目の釣行を行った。

参加者７名のうち、釣りが初めての方が３名いらしたので、釣果が確実で釣った魚が美味しい千葉県金谷沖の黄金アジ（このアジは根付きのアジで、釣船のコマセを食べ油がのったメタボアジ）釣りとした。

釣船の予約段階では五目アジ釣り（アジを主体にカサゴ、マダイ、カワハギ等が混ざる釣り）としていたが、船頭の勧めがありサビキ釣り（10本程の擬餌針が付いている仕掛けで大きいアジは釣れないが20ｃｍ前後のアジが数釣れる）としたのが正解で、一人平均50匹程が確保出来た。この数日は青ものイナワラ（イナダ、ワラサの中間魚）が回遊し五目アジは不振であった。

残念ながら釣りの時間帯だけが小雨でしたが、釣り初めは棚取りに戸惑いながら仕掛けを根にかけ、また10本針のからみで時間を取られながらも何とか釣果を伸ばしていった。　船頭の150匹は釣れる話の中での50匹、まあまあの成績でした。
アジは刺身、なめろうの料理で美味しく食べ、今回は船頭推薦のトウガラシ、ショウガを入れた醤油漬けを作り４日間酒の肴で楽しみ一番美味でした。

ダイバーの方は魚を取ることに拒否感があると思いますが、釣りには日常食している魚を釣る楽しみと新鮮な魚が食べられる楽しみがあり、来年も計画しますので釣りの一日を楽しんでみませんか。

キューバ、同行してご案内いたします。

過去８回に渡ってキューバへ渡航。
日に日に変貌を遂げるキューバ。ご興味あれば早めの渡航をおすすめします。

ダイビングはもちろん、ハバナ、ヴィニャーレス、トリニダー、シエンフエーゴス、サンタクララなどの世界遺産各地区へもご案内します。評判のよい民泊利用で、現実・本物のキューバをご案内いたします。

1グループ3名までが理想です。フレキシブルな予定変更や現地アレンジなど、臨機応変に動けます。3名+永吉同行で９日間、約50万前後。できれば11～12日間程度がおすすめです。
ダイビングは5-11月間があたたかくおすすめ。気の合う仲間を募ってご参加下さい。

お申込み・お問い合わせ
賛助会員　横浜カンパニー　担当：永吉（ナガヨシ）
携帯 090-9968-5710　メール info@tripplan.jp
〒240-0022　横浜市保土ヶ谷区西久保町36番　電話：045-333-4200

首都ハバナ　革命広場

呑和会第51回「ビアガーデン」

2016年9月27日
世話役　306 宮本　節子

今回は今年最後のビアガーデンということで・・・天候を心配しましたが、ちょうどこの日はビアガーデン日和、お日様も出て席に着くころには夕陽が眩しくて!!　オープンテラスで風も心地よくゆったりと鴨川を眼下に眺め、何とも良いひと時です。
最初の一口のビールが美味しかったこと・・・
勿論、会話も弾みます!

ここのフリードリンク、生ビールは自分でサーバーを操作して飲むというもの、慣れない手つきで皆さんせっせとサーバー通い、泡が多い人、少ない人と頑張っていました!

さて、始まる前から皆様元気よく、話しが始まりました。ツアーでの出来事、思い出、行きたい所等々、久しぶりにお会いする方も・・・ダイビングに参加していなくても・・・この会でお会いし、お話しできることはとても有意義です。情報交換・会員の交流に役立っているのかなぁ～と、思いを馳せ!宴が進むにつれて色々な会話で盛り上がりました。ビアガーデン日和でもあり、飲む食う喋るは毎度のことながら楽しい時間、3時間もあっという間に過ぎて行きました。

今回は入会間もない新入会員さんの紀さんにもご参加いただき、「初対面の方達とは思えない感じで楽しませていただきました」と感想をいただきました。ご参加いいだき有難うございました。

参加者（12名）
070 河合貞夫　252 上田光彦　305 宮内博人
306 宮本節子　406 立木博信　470 池田孝雄
508 安積　信　678 足立公平　762 中西静江
805 吉田延子　832 藤井則芳　851 紀　貞子

第10回「海を愛でる会」（横浜）

2016年9月12日／横浜港
マリーンシャトル“サマーナイトクルーズ”
世話人　713　福間　百合子

今年も恒例の開催と言う事で、何と4回目のサマーナイトクルーズ。お天気も心配でしたが、ＳＤＣの皆さんの行いが良いのかしらねー、雨予報にも拘らず、うす曇りの山下公園での集合。今回は毎回参加の方達10名近くが欠席・・・どうなるの？貸切ルームは大丈夫？　いやいや全然心配なく、海を愛でる会やクルージングに初参加の方が8名も来てくれました。5月のキリンビール工場見学の時も、ＪＲ線でのトラブルで大慌てでしたが、今回も電車トラブルに巻き込まれた方が1人いて、6時30分出航なのに着いたのが6時20分と、ドキドキ、ヒヤヒヤなスタート。(最近どうも交通機関から見放されたのか、毎回ヒヤヒヤさせられます。海外旅行の船旅で船に乗り遅れそうになり走って来る乗客を船上から“頑張れ！”時間に余裕をもって行動しないといけませんね。　(600　名倉　三也子)

いざ出航―、何時ものように夜景が綺麗。みなとみらいのイルミネーションは船から見るとまばゆいばかりに輝いて本当に綺麗です。今回は、参加メンバーも新しい人が多く、静かに夜景を楽しんだりしてそれも良かったのでは。　(761 田中　恵美子)

去年との違いは、皆さんデッキに出て夜景を楽しんでいましたよね。後姿を見ると、凄くロマンチックに見えました（笑い）　(820　小澤　良一)

今年はバンドも代わって、皆チョット物足りない様子。それでも昭和な曲”ブルーライト横浜”や”恋のバカンス”が演奏されるや否やダンスホールに早変わり。そしてクルージングも瞬く間に終了。来年も継続に賛成とのご意見が多数ありました。
参加者：　20名

第９回「まだ潜りたい会」

2016 年 11 月 7 日
レポート　194　鈴木　征男

会場は、新宿のライオンです。予め地図で調べておいたので、道は迷わなかったのですが、家を出発時にトラブルが発生し、到着が 5 分ほど遅れて、初参加というのに、最後から 2 番目の会場入りでした。もう会は始まっていましたが、初参加者が乾杯の音頭をとれ、ということで遅れてきたにもかかわらず、乾杯をさせていただきました。

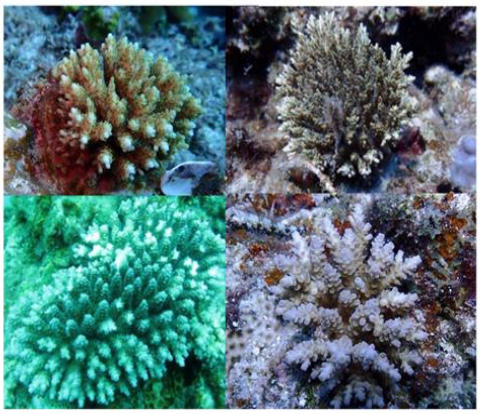
当日のテーマは「マナー」でした。
会合に遅刻なんて、最悪のマナーで、語る資格なしと反省したところです。皆さんから出されたマナーでは、参考になるものばかり。たとえば「水底で砂を巻き上げる」や「マクロの写真を撮っているときに、なかなかどかないで他の人に譲ってあげない」「他の人に譲るときに、上に上がればいいものを、バックして待っている人を押し出す」などがマナー違反として出されました。あと、「勝手にグループから離れて戻ってこない」、「集合の時に時間に遅れて出発を遅らせてしまう」、などの迷惑行為も出されていました。自分ではなかなか気付かない悪いマナーを教えてもらえ、まったく耳の痛い話ばかりで反省することしきりでした。次回は遅刻しないで行くぞ！

＜参加者＞
・大隅（005）・大隅（006）・大西(007)
・坂東（018）・川上（038）・鈴木(085)
・髙木（124）・平野（128）・岡野（132）
・太田（141）・西谷（190）・鈴木（194）
・竹内（450）・山崎（640）・江藤（648）
・池田（685）・小澤（820）

グループ「サンゴの森」の集い

2016 年 10 月 31 日
世話人　648　江藤 征雄

10 月 31 日（月）グループサンゴの森のメンバー5 名が蒲田駅近くの食事処「梅の花・蒲田店」に集まり、来年度の活動方針と活動日程等についてミーテングを行いました。最初に、10 月 1 日に実施した、植付けサンゴの生育状況調査結果について、写真のように産卵を行うことが可能な大きさに植付けサンゴが生育していることの報告後、今後の活動方針・日程について討議し、来年度から下記により活動を推進することにしました。



１．今後の日程

今まで、毎年 10 月に移植活動をしていましたが、台風と遭遇することが多い為、次年度からは 4 月～6 月の間に実施とすることにし、タイミングが合えば産卵観察も行うことにしました。

２．活動内容

来年度から活動範囲を広げて活動を行う。
① チービシ神山島エリアのＳＤＣの根への移植活動を継続し 6 月に実施する。
② ＡＮＡなど有力企業がスポンサーとなって運営している恩納村海域での「チーム美らサンゴ」の移植活動と参加者の交流会（ビーチ・バーベキューパーティ）に参加する（6 月開催予定に参加）。
③ 今年から開始された石垣市が企画、八重山漁協組合が協力し推進する石垣島の「３９３５（サンキューサンゴ）プロジェクトに参加する。（賛助会員の「さうすぽいんと」さんもプロジェクトメンバー）。美味しい天然モズク摘みと合わせ 4 月下旬実施。
④毎年 12 月、町田市が主催する「まちカフェ」にサンゴ礁の現状についての説明写真と資料を展示し、サンゴの白化の要因となる海水温の上昇を抑えるため、地球温暖化ガス削減の大切さを PR する。
また、ＳＤＣの PR も併せて行う。

アウトドアーを楽しむ会のツアーレポート

① 城ヶ島ハイク　②照葉峡紅葉狩りツアー　③大野山ハイク

世話人　197 宇留賀 達雄　766 鈴木 一雄

§城ヶ島ハイク（2016年９月17日催行）

今年は８月以降台風ラッシュで心配された天候も「城ケ島の雨」とはならず晴天に恵まれ22名の参加者を得て催行いたしました。

三浦半島の先っぽにある城ケ島ですが、全島一回りの軽いハイキングと磯遊びにも興じられ楽しい一日となりました。

（白秋碑前にて　Ｂｙ鈴木）

城ケ島公園で昼食をワイワイガヤガヤと楽しく終え、高台の公園から磯端に下りてゆきました。

「馬の背洞門」とか広がる磯辺に、やはりＳＤＣ～海好き達なので～なんとなく嬉しそうでした。

（公園から磯へ　Ｂｙ市川　雅紀）

この頃にはかなりの暑さになり汗もかいたので、城ケ島灯台近くの京急ホテルで日帰り入浴してさっぱりとなり、ビールをグイっと飲みたいところをぐっと我慢して、城ケ島の自然に心残しながらも、いざ三浦港へ！

これです！待ちに待ったマグロ～美味しいビールのお友達になってくれました。

やはりアウトドアーの締めくくりは、美味しいお酒かな？！　協力いただいた参加の皆様ありがとうございました。（レポート：766 鈴木一雄）

（マグロ　Ｂｙ市川）

§照葉峡紅葉狩りツアー(10月25日催行)

昨年照葉峡の噂を聞き、是非にと今年催行しました。幸い天候も何とか持ち、紅葉の季節にドンピシャリ美しい紅葉を満喫しました。

利根川の支流木の根沢を遡った位置にあり、俳人の水原秋櫻子が日本一の紅葉とうたったみなかみ町の名所です。関東の奥入瀬と称される渓流で、秋櫻子が命名した美しい名前の滝が落ちています。

下流の潜龍の滝から上流のひぐらしの滝まで約５キロの照葉峡の紅葉が見られます。

(渓流に紅葉By小澤良一))

◎最高の紅葉　№450　竹内千草

いつも周到な準備をしていただいているので私たちは安心して楽しむことができます。

今回も１日のんびりと最高の照葉峡の紅葉を楽しみ町営の日帰り温泉で芯から温まっていい湯でした。小澤さん早速写真をありがとうございます。本当に

「関東の奥入瀬」ですね。
小雨も降って寒かったけど、お昼は外で食べられてラッキーでした。いろいろご馳走様でした！
今から来月が楽しみです。

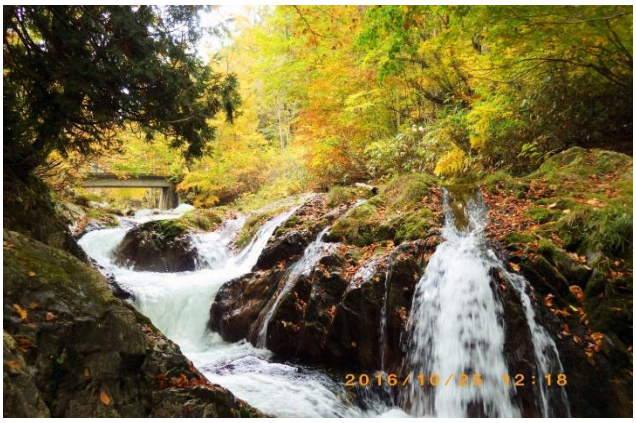
◎見事な紅葉　№453　松山順子

楽々バスの紅葉巡り、みごとな紅葉風景を満喫♪少々冷え込みましたが～昼食タイム&バスでの盛り上がりおしやべりタイム～♪楽しい日帰りツアーでした。

バスの手配・保険・その他お手数おかけしましてありがとう御座いました。

◎心待ちの紅葉　№413　野崎光子

紅葉狩りツアーではお世話になりました。照葉狭の紅葉は、見事でした。前、まえからとてもいいところと聞いていましたので心待ちしていました。良かったです。見事な紅葉を見ていると心がほっとします。来てよかったと本当におもいます。有り難うございました。



（渓流の落ちる滝By小澤良一）

§大野山ハイク（11月12日催行）

（山頂に咲く四季桜）

大野山は丹沢湖の南側に位置し、山頂周辺が広大な牧草地。山頂からは富士山や丹沢の山並みが 360 度のパノラマで爽快な眺めです。今回は雨上がりの快晴に恵まれ最寄り駅からの富士山の眺望は圧巻でした。山北駅に下山する林道に苦戦する人もいて、今後のコース設定を考えなくてはと思いました。

◎ナビゲーター　№820　小澤良一

前日の寒さを忘れるような小春日和の大野山ハイキング、お疲れ様でした
駅のホームで綺麗な富士山､それが最後でしたね‥。
そんなかんなで頂上に到着しました。
そこでサプライズ！まさかまさか、高木さんの野立ての「お抹茶」に「最中」美味しかったですね！
そして「十月桜」(四季桜)も綺麗でしたね。
お楽しみのお弁当タイム、皆様の手作り料理を、思い思いにバイキング？これもハイキングの楽しみですね帰りの長～い下り坂を延々５キロ、疲れましたねェ～。またまたナビゲーターを失敗しました(笑)ついつい、自分のペースに・・・(反省しています)
海老原さんの奥様、ゴメンナサイでも、ケガも無く下山できたこと、良かったぁ～
御殿場線の電車、JR 東海さん考えてよ～でしたねということで、お疲れ様でした。

◎初めての参加　№846　佐藤君子

お世話になりました。山頂での野立て、ホットワイン､皆様の愛のあるお惣菜､ごちそうさまでした。初めての参加で何も分からない私を暖かく迎えていただき有難うございました。下山後の美味しいビール楽しい会話、楽しい１日でした。これからもよろしくお願いします。

（山頂での皆さんと）

アウトドアーを楽しむ会、ご一緒しませんか！

アウトドアーを楽しむ会では毎月１回、低山・里山ハイク等を中心に催行しています。花ハイク・ラフティング・餅つき山行・スノーシュー・山菜取り等バラエティーに富んだ催し満載です。地図読みやコンパスの使い方なども学びます。ダイビングを共通の趣味とする仲間が、別の趣味で楽しみを共有するのも格別です。

№197　宇留賀　達雄

SDC ミュージックサロン
コロンビア～平和のリズム

2016 年 11 月 17 日

世話人　　417　豊田　映子

コロンビアと聞いて思い浮かぶもの
コーヒー・美女・豊かな色彩‥内紛・暴力‥実は良く知らないのです。が今年のノーベル平和賞に大統領が選ばれたのでお祝い心で大使館主催トゥパックマンティージャパーカッションコンサートに 6 名が駆けつけました。リズムで紛争後の社会を立て直そうとする若い力をライブパフォーマンスへと進化させた不思議な世界でした。日本で見かけるカーネーションはコロンビア産が多いようですよ。そのお花を胸に抱いて遠い国に思いを馳せながら賑やかにそして静かに♪赤坂の夜は更けて♪いきました。

(417 豊田映子)

eiko さんのお世話で大使館主催コンサートに 6 名で行って来ました。たった一人でパーカッションだけを 1 時間半もやるって・・？メロディもなくそんな長い時間飽きないかしら？と少々の不安はありました。ところがさすがです！大きなスクリーンに映し出される映像とのコラボで迫力もあり飽きませんでした。こんなライブは初めてで良い体験ができました。パーカッションを鳴らす体の動きは激しく、よくもあんな長時間一人でやれるもんだと、そのエネルギーにも感心しました。コロンビアと日本の交流が目的なのかチケットはタダ、しかも帰りにはカーネーションの生花までプレゼント。私は 10 本位花束にして持ち帰りました終演が遅かったので宴会は無しかな？→それでもやりましたのよ。

(006 大隅照子)

リズムです。兎に角リズムです。手を叩いてリズム、足の腿を叩いてリズム、足を踏み鳴らしてリズム、口を開けた頬をたたいてリズム、ファスナーを開閉してリズム、紙を破ってリズム、バスケットボールを叩き、弾ませてリズム。つまりリズムを出すのは楽器だけではなく、音の出るものは何でもリズムを奏でられる。そしてこれを観客と一緒になって実演します。勿論、打楽器の演奏もします。リズムです。メロディはありません。楽器も通常のドラムセット以外にコンガ、ボンゴ、ジャンベ、カホン、マリンバ、その他ドラム缶やフライパンまでありました。このように一風変わった演奏会でした。

(544 海老原新)

ルシア塩満
アルパコンサート

2016 年 11 月 22 日

450　竹内　千草

2016 年 11 月 22 日「JT アートホールアフィニス」でアルパのコンサートを聴いてきました。南米の楽器の音色に魅了され、パラグァイの鮮やかなレース編みの衣装にも目を奪われました。ルシアさんとの記念写真です。

アルパ　ハープの一種。キリスト教宣教師が中南米に移住し、その各地で伝統楽器となった。近代ハープと異なり、ペダルなしで全音階調弦を原則とする。

フィッシュウオッチング

ア・ザ・ハ・タ

レポート　648　江藤　征雄

1．はじめに

皆さんこんにちは。今回自己紹介させていただく「アザハタ」と申します。正面からの写真は下顎部の鰓蓋骨部がいかつく合掌している様に写り、自分では嫌いなのですが、挨拶はきちんと前を向いてするのが礼儀だそうですので、このポーズでご挨拶をさせて頂きます。宜しくお願いします。

2．名前の由来と特徴

所属はスズキ目スズキ亜目ハタ科ユカタハタ属で、名前はアザハタ、漢字で書くと「痣羽太」です。名前の由来は、体に痣のような斑紋があるためといわれています。ただ、英語名は Tomato　grouper と赤い体色を捉えてトマトと可愛い名前ですが、和名はなぜマイナスイメージの「痣」を無神経に使うのか理解できません。もう少しセンスのある名前を付けて欲しいと思っています。最近はアマミホシゾラフグなど可愛い名前が付けられるようになってきていますので、私の名前も変えて欲しいです。

体長は 40～50cm 程となり大柄です。体色はトマトのような鮮やか赤色や体全体に赤の斑紋が分布している者がいます。幼魚の体色は藍色でアザハタの子供とは俄かに判別が出来ない姿です。また、皆さんの前にはめったに姿を見せませんので見つけたら記念に写真を撮っておくことをお勧めします。

3．生態

（1）自分のしま（根）を持ち定住します

サンゴ礁や岩礁域のスカシテンジクダイやキンメモドキなどの小魚が群れる根に住みつき、その根を管理し治安を守る名主兼守備隊長役をしています。不審魚が現れたら、根から出るまで徹底して追いかけて追い払います。また、根が砂で埋まりそうになったら尾鰭などを器用に使い、砂を排除して根で暮らす生き物の生活環境を守ります。その代り、その報酬として根に住んでいる小魚を自分の食料として少々頂いています。小魚達はアザハタに少し食べられても外部の暴漢に食い荒らされるより良いので、一種の共生関係が成り立っています。

食住近接なので居心地が良く、気にいった根を見つけるとそこに長年住み付き、移動をしませんので各地で「○○○のアザハタの根」と呼ばれるポイントが出来ます。 阿嘉島の「ニシバマのアザハタの根」が有名でしたが、誰か心無い釣り人に釣られてしまったのか分かりませんが、ある日忽然といなくなり、名主（守備隊長）が不在となった根は荒廃し、現在は砂に埋もれてなんの変哲のない岩場となってしまいました。私の存在が如何に大切かお分かりになる事例です。

（2）全身エステが大好きです

根にはエビ類が多く生息し、美容院を開いています。今日は根一番の腕前の美容師アカスジモエビに全身のクリーニングをして貰っています。とても気持ちが良くハッピーな時間です。極楽！極楽！

4．味は美味です

捕まえられると困るので言いたくありませんが、白身で、刺身・ムニエルなど美味しいです。

賛助会員通信

タグの ● 色は内容が更新されています

加 入 順

(株)P. I. T. ダイビングショップ＆ツアーディスク S03

http://www.pit-diving.com
沖縄を中心とした国内ダイビングツアー全般を
ご案内可能です。飛行機を利用したプランだけ
ではなく、小笠原や伊豆七島もお手配いたします。
国内の移動の際にはお声がけください。
ＳＤＣ担当 ： 松山
〒151-0064 東京都渋谷区上原 1-32-17 3Ｆ
℡ ： 03-3466-6489
e-mail：travel@pit-diving.com

(株)スポートツアーズ S14

http://www.sporttours.co.jp
パラオスポート号は MD 誌ダイブトラベル大賞、
15 年連続 1 位受賞。12 月からは一押しポイントを移
動し「最高に!」「感動的に!」楽しむクルーズ
にご期待下さい。
ＳＤＣ担当：西元
〒162-0053 東京都新宿区神楽坂 2-12-1-805
℡：03-6276-0550 099-227-0550
e-mail：divecruise@sporttours.co.jp

ぷちアイランド S15

http://hwbb.gyao.ne.jp/petit/index.htm
ＳＤＣ担当：金子 弘之
〒141-0033 品川区西品川 2-7-16
℡：03-3495-7015 携帯 090-3409-8954
e-mail：hw729461@yk2.so-net.ne.jp

サンドウエーブ(アドミナル(株)) S26

http://locoplace.jp/t000231444/
ＳＤＣ担当：下川（ツアー、講習）
近藤（器材販売）
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1－16－10
小勝ビル２Ｆ
℡：03-3345-0201
e-mail：0333450201@warpfin.jp

GOOD ダイブショップ S33

http://www.boholgood.com
日本の夏には避暑地として、冬は避寒地として
過ごしやすい知る人ぞ知るボホール島です。
バリカサグ島は入島制限がありますので
ご予約はお早目にお願い致します。
ＳＤＣ担当：SDC#601 冨田恭子 SDC#742 尾上未夏
6300 GrahamAve.Tagbiralancity
BOHOL Philippnes
℡：063-999-998-3205
e-mail：info@gooddive.jp

安良里ダイビングサービスＴＡＴＳＵＭＩ S39

http://www.izu.co.jp/~arari
ＳＤＣ担当：代表取締役 高木辰元
〒410-3500 静岡県賀茂郡西伊豆町安良里 111-13
℡&FAX：0558-56-0703
e-mail：arari@izu.co.jp

(株)横浜カンパニー S41

http://tripplan.jp/
全ツアー永吉同行します。
6 月奄美、7 月紅海、ポンペイ、8 月モルディブ。
キューバはいつでも 3 名いれば同行、ご希望日数、
内容でご案内いたします。
お気軽にお問い合わせください。
ＳＤＣ担当：永吉拓也
〒240-0022 横浜市保土ヶ谷区西久保町 36 番
℡：Fax：TEL:045-333-4200 携帯：090-9968-5710
e-mail：info@tripplan.jp

(株)ワールドツアープランナーズ S42

http://www.wtp.co.jp
豊富な旅＆ダイビング知識を持つスタッフがそろ
う、ダイビングツアー専門旅行会社。世界を旅する
ダイバーの味方として皆様をお手伝いします！
ＳＤＣ担当：谷岡 諭
〒105-0013 東京都港区浜松町 2-10-10
第 2 小林ビル
℡：03-5425-7711 fax ： 03-5425-7713
e-mail：info@wtp.co.jp

(株)ユー・ツアーサービス/ユーツアー　S43

http://www.u-diving.jp
設立当初はマレーシアのダイビングツアーが主力でしたが、いつの間にか取扱方面が増え、今ではオールマイティな方面が揃っています。皆様の目的に有ったツアーをバッチリご紹介します。
ＳＤＣ担当：村瀬慶美　黒田浩介
〒461-0001　名古屋市東区泉 1-17-38
リバーパーク泉 2F
℡：052-963-9500
e-mail：tabikikaku@u-tour.jp

さうすぽいんとダイビングサービス　S46

http://www4.ocn.ne.jp/~south-p/
ＳＤＣ担当：高嶺　守
〒907-0453　沖縄県石垣市川平 915-1
℡：0980-88-2277　FAX ：0980-88-2661
e-mail：south-p@wonder.ocn.ne.jp

デイドリーム　S47

http://www.daydream-dive.com
コロールからのデイトリップでは快適なトイレ、シャワー付き大型クルーザーで、ダイブクルーズは憧れの龍馬号で夢のような超快適ダイビングを余すところなくお楽しみ下さい。
マクロ～超大物、様々なダイビングに対応します。
ＳＤＣ担当：遠藤（エンドウ）、公野（コウノ）
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-5
中日本ビル 3 階
℡、Fax：03-6661-7285
e-mail：palau-info@daydream-dive.com

（株）エス・ティー・ワールド　ダイブナビ S51

http://www.divenavi.com/
ＳＤＣ担当：阿部
〒150-0043　東京都渋谷区道玄坂 2-6-17
渋東シネタワー14Ｆ
℡：03-6415-8633
e-mail：abe_m@stworld.co.jp

レックスツアーズ　S52

http://www.lextours.com
メキシコ／バハカリフォルニア専門店の当社は 2016 年以降もラパス､イーストケープでのダイビングを格安でご提供しますが､２年前よりトンガ王国でのホエールスイム＋ダイビングを専門的に手掛けており、昨年よりキューバのダイビングツアー販売を復活しています。
ＳＤＣ担当：田淵　司
〒101-0047　東京都千代田区内神田 2-7-7
新内神田ビル２Ｆ
℡：03-5765-7010　fax ：03-5765-3173
e-mail：info@lextours.com

トラベルネットサービス(有)　S58

http://www.tns-travel.co.jp/
名古屋にある旅行会社です。ミクロネシア・フイリッピンを中心に名古屋に限らず成田・関空など出発地問わず手配可能です。
ＳＤＣ担当：森下　亮一
〒460-0008　名古屋市中区栄 2-12-12
アーク栄白川パークビル１Ｆ
℡：052-202-3939
e-mail：info@tns-travel.co.jp

おきなわ　トロピコ　S61

http://www.okinawa-tropico.com
皆様のおかげで創業 29 年になりました！沖縄那覇にあります、おきなわトロピコです。那覇から毎日慶良間諸島へ出航しております。午後の半日ﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞや粟国、渡名喜島への遠征ﾂｱｰも有り！
ＳＤＣ担当：奥間　敬子
〒900-0113　沖縄県那覇市牧志 2-23-8
℡：098-867-5032
e-mail：letter@okinawa-toropico.com

ダイブドリームインドネシア　S66

http://dive-dream-indonesia.com
コモドとラジャアンパットをメインにインドネシアの海を知り尽くした弊社ガイド唐澤とアンディが皆様を安心ガイド致します。（他日本人女性インストラ３名在籍）インドネシアの事なら全てお任せ下さい。
ＳＤＣ担当：唐澤・上原
Jl. Tukad Balian No888, Desa Sidakarya,
Denpasar Selatan 80224, BALI INDONESIA
℡：+62(361)724597
e-mail：info@dive-dream-indonesia.com

サンテクノ旅行企画　S67

http://www.santekuno.com/
名古屋の旅行会社です。ご要望にあわせ、東京大阪、中部、福岡など全国からの手配も可能です。行きにくいマイナーなところへは添乗も可能です。お気軽にお問い合わせ下さい。
〒458-0815　名古屋市緑区徳重 4-212
ＳＤＣ担当：外山一孝
℡：052-878-3103 FAX：052-878-3104
e-mail：tour@santekuno.com

オーシャンビーチちゃたん（沖縄本島）　S68

http://www.oceanbeach-net.com
ＳＤＣ担当：藤田　勝弘（ふじた　まさひろ）
〒904-0114　沖縄県中頭郡北谷町港 10-20　１Ｆ
℡：098-936-7666
e-mail：ob-info@oceanbeach-net.com

（株）エーオーアイ ジャパン　S71

http://www.aoi-jp.biz/
デジカメ用防水プロテクターを大手カメラメーカーに供給する OEM メーカー。2013 年より BGRIue/アールジーブルーを立上げ水中ライトを中心としたオリジナル製品の展開を始める。
ＳＤＣ担当：久野 義憲（クノ　ヨシノリ）
〒221-0056　横浜市神奈川区金港町 2－1
パークタワー横濱ポートサイド２F
Tel:　045 - 441 - 0125　　Fax :045 - 441 - 0090
e-mail ： kuno@aoi-jp.biz

原稿を募集しています！！

原稿の送り先は下記です。

sdckoho2012@hotmail.co.jp

本文は 1 ページ、2 列になっています。1 ページの原稿に写真を 3 枚取り入れると、文字数は 1000 字位です。
写真はデジカメの場合、記録画素数が一番大きいサイズで撮影し、そのまま投稿してください。

ＤＡＮ　ＪＡＰＡＮ
（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会　S72

http://www.danjapan.gr.jp/
事故を未然に防ぐための情報提供、万一の時のホットラインと保険、医療相談等のサービスを提供しています。入会手続きは約 1 週間。余裕をもってご入会ください。
2016 年 12 月中旬より新住所に引っ越しました。
ＳＤＣ担当者氏名：小島　朗子（こじま　あきこ）
〒231-0011
横浜市中区本町 4-43 A-PLACE 馬車道（セボン関内第 2 ビル）9F
℡・Fax：045-228-3066.045-228-3063
e-mail　:kojima@danjapan.gr.jp

月刊マリンダイビング
／マリンダイビング Web　S73

http://marinediving.com
日本初のスクーバ-ダイビング専門誌として国内外の海、ダイビング器材、水中撮影機材、スキルアップなど面白くてためになる情報を紹介。SDC 連載も大好評です！　ただ今お得な定期購読を受付中！
ＳＤＣ担当：後藤ゆかり
〒102-8612　東京都千代田区平河町 2-10-1
TEL:03-3222-0311　FAX:03-3222-0313
e-mail　：md@marinediving.co.jp

掲 示 板

第３回ＳＤＣスキー愛好会開催
スキーと温泉ご一緒しませんか！

宇留賀さんのアウトドアーで開催していたスキーをＳＤＣスキー愛好会として昨年十数名で発足し年に1～2回楽しもうと第1回を湯沢で開催いたしました。
第 2 回目は八甲田山の春スキーと酸ヶ湯温泉、第 3 回として今年 1 月 18 日から 2 泊 3 日の予定で昨年と同様に新潟県の湯沢駅集合、かぐらみつまたスキー場で開催いたします。
スキー愛好会の皆さんにはお知らせして、参加者決定ですが、若干枠があります。
ＳＤＣの皆さんで参加希望の方はメールにて至急ご連絡ください。
-女性スキーヤー頑張ってますが、男性の方参加大歓迎です。アフタースキーと温泉ご一緒に楽しみましょう。
お問い合わせ連絡先　　427　木村満男

公認 → 会員企画 → 会員が幹事となり、まとめ役として同行します

公認 → 賛助会員企画 → 賛助会員が企画募集し、ツアー、ダイビングに同行します

推薦 → 賛助会員＋現地ショップタイアップ企画 → アテンドは無し、幹事は旅行者の担当者です

概算費用基本 → 飛行機代、燃油込み、宿泊（2名1室）、現地送迎込み、その他は別途記載します

☎ ツアーによって内容が異なりますので、ホテル、現地責任者、ダイブショップ、キャンセルフリー（通常31日前）等詳細については幹事までお問合せ下さい

この色のセルは新規掲載です

【国内ツアー】

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
会員公認企画	1733	4.22～4.27	石垣島ダイビングとモズク摘み＆サンゴ植え付け	ダイビングと天然のモズク摘みと、最近立ち上げられた石垣島サンゴ再生プロジェクト「3935」に参加協力のサンゴの植え付け！　＊現地集合解散＊初心者歓迎＊　8ダイブ＊全食事＊さうすぽいんとダイビングサービス	9.5万	600名倉三也子
	1732	6.15～6.21	第10回沖縄ｻﾝｺﾞ植付けツアー	①ﾁｰﾋﾞｼでｻﾝｺﾞ植付け②「ﾁｰﾑ美らｻﾝｺﾞ」主催・恩納村でのｻﾝｺﾞ植付け＆ﾋﾞｰﾁBBQ参加③沖縄中・北部でﾌｧﾝﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞ　＊那覇ホテル集合・解散　＊要中性浮力　＊6泊7日10ﾎﾞｰﾄ（早帰り可）　＊部屋ｼﾝｸﾞﾙ基本・朝食付	11万	648　江藤征雄
	1731	10.21～ 10.25	宮古島5日間	宮古島3大地形ポイントを制覇する＊宮古島空港集合＊6ダイブ＊朝食付き＊初心者可	10万	735　道上　勲
賛助会員公認企画	S1702	7.10前後	小笠原6日間	小笠原のマグロは世界屈指！　＊竹芝発着　＊ビギナー可　＊2ボートダイブ×3日　＊食事別	21万	サンドウェーブ S26　下川　誠
	S1703	8.11～8.14	三宅島・御蔵島 4日間	ダイブ＆ドルフィンスイム！　＊竹芝発着　＊ビギナー可 ＊2ビーチダイブ×2日、ドルフィンスイム半日　＊食事別	12万	サンドウェーブ S26　下川　誠
	S1704	5.1～5.7	トカラ列島 口之島、蛾蛇島、小蛾蛇島、芽瀬 7日間	日本最後の秘境は5月がベストシーズン。マグロ艦隊、ハンマー、マダラトビエイ、カマストガリザメ、ロウニンアジにタイガーシャークも2016年は登場！黒潮の本流ダイブ！ ＊羽田発着　＊14ダイブ　＊全食事　＊1名から開催	40万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1707	5月下旬 6.13～6,19 7.14～7.20 8.10～8.22	八丈島	5･6月はユウゼン玉、ハンマーヘッド，ニタリをビーチポイントナズマドで狙える季節　＊1名から開催！　＊7･8月の八丈ブルーは最高！　＊ボートダイブ希望の場合は4名から開催　＊往復飛行機　民宿2泊、4ダイブ	12万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1705	6.5～6.12 複数日程	沖縄　粟国島 3日間	ギンガメアジのトルネードはもちろん、イソマグロ艦隊のトルネードはこれまた見た者を虜にします。＊1名から開催、那覇現地集合　＊6ダイブ　＊3泊、フエリー代金込み	16万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1719	6.18～6.25	奄美大島北部 日数自由 現地集合解散	永吉・現地入り。ミステリーサークル狙い。期間中自由日数。航空券はマイルで￥0～。1泊2食￥8,000～、2ダイブ￥13,000、手配手数料￥3,240。 (右記費用は3泊4日4ダイブ・全食地付の場合の例)	9万	横浜カンパニー S41　永吉拓也
	S1706	6.26～7.8	小笠原 父島・母島	梅雨明けの小笠原は快晴、べた凪、聟島列島遠征はもちろん、母島群島の姉島、妹島へも遠征可能！ マグロ穴、へそ岩、平根、ブルーリボンへGO! ＊小笠原丸、母島丸の乗船代金、宿9泊、14ダイブ付き	40万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S1708	7.24～7.28 8.28～9.4	南伊豆 神子元島	毎年7/26と8/29の前後の潮周りは神子元島大爆発の伝説のウイーク。ハンマーヘッドの群れを伊豆で見たい方、南伊豆下田に集合しましょう！　＊下田駅集合、4ボート　2泊　送迎付き　＊1名から開催	7.8万	ぷちアイランド S15　金子弘之

【海外ツアー】

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
会員公認企画	1773	3.6～3.11 （短縮・延長可）	マクロが楽しい マクタン島 フィリピン	水中写真家ヨシさん経営の ParasioClub 宿泊、美味朝夕食付、ｺﾃｰｼﾞ・ｼﾝｸﾞﾙ、ﾊﾞｽﾄｲﾚ付、60 歳以上割引＊新会員歓迎＊現地集合、同行は幹事相談＊、1 日 3 本最終 2 本 ｼｮｯﾌﾟ PCOM＊航空券各自手配（幹事に相談可）	7.5 万 （60 歳以上料金）	827　森沢昭二 005　大隅楠生
	1774	4.1～4.7	ﾄｳﾊﾞﾀﾊﾘｰﾌ 7 日 フィリピン	この時期にしか行かれない世界自然遺産の海域に、ﾊﾟﾗｵｽﾎﾟｰﾄ号で！＊関空・成田発着＊全 18 ダイブ	31 万	470　池田孝雄
	1775	6.13～6.20	マラパスクア 8 日間 フィリピン	ニタリ、ワイドからマクロまで白砂ビーチでのんびり　＊関空・成田発着　＊中性浮力・フリー潜降　＊13 ボート付　＊朝食付	17 万	306　宮本節子
	1772	7.6～7.13	インドネシア ﾒﾅﾄﾞ・ｺｺﾃｨﾉｽ 8 日間	ﾌﾞﾅｹﾝ島周辺をメインにワイド派のダイビングを　＊成田・関空発着　＊11ボート　＊リゾートでは全食事付　*シンガポール前泊　＊ユーツアーサービス	22 万	508　安積　信
賛助公認	S1771	5.21～5.26	チューク 6 日間 ﾐｸﾛﾈｼｱ連邦	世界屈指の沈船ポイント＆世界一の絶景ジープ島！＊成田発着　＊ビギナー可　＊2 ﾎﾞｰﾄﾀﾞｲﾌﾞ×3 日＊食事付	29.5 万	サンドウェーブ S26　下川　誠
	S1772	6.12～6.16	マラパスクア 5 日間	驚異のニタリ遭遇率！　＊成田発着　＊ビギナー可　＊2 ボートダイブ×3 日　＊食事別	26 万	サンドウェーブ S26　下川　誠
推薦企画	N1668	3.18 まで 毎土曜発 複数日程	モルディブ クルーズ 8 日間	マンタ・ジンベエ等の大物が高確率で狙えるツアー＊成田発着　＊50 本以上で 1 年以上のブランクが無い健康な方　＊15 ボート　＊全食事付　＊キャンセル 30 日前	32 万	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1669	3.18 まで 複数日程	ラジャアンパット クルーズ 9 日間 インドネシア	【奇跡の海】ラジャアンパットクルーズ　パヌニーヨット号 ＊羽田発着　＊18 ダイブ　＊全食事付	34.8 万	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1652	4.20 まで 毎日出発	リロアン マリンヴィレッジ 5 日間	日本人ガイドが複数常駐していて、1 人参加でも安心！フィッシュウォッチ派もフォト派も万全なケア大小 7 艇の船、多数のベテランガイドと機動力も抜群　＊9 ダイブ ＊朝 4 昼 3 夕 4 食	10 万～	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1709	2.4～3.25 複数日程	モルディブ クルーズ 8 日間	マンタ・ジンベエ等の大物が高確率で狙える＊成田発着 ＊経験 50 本以上で 1 年以上のブランクが無い健康な方 ＊15 ボート＊全食事付＊キャンセル 30 日前＊土曜日発	32 万	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1710	2.17～3.14 3.20～4.20	ボホール観光付 5 日間	ダイビングはもちろんボホール島観光付き早割プラン！ ＊成田発着　＊9 ダイブ付き　＊食事朝 4・ 昼 3・ 夕 3	9.9 万	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1711	2.20～2.27	ﾀﾋﾁ ファカラバ島 8 ダイブ 8 日間	期間限定！日本人ｽﾀｯﾌ滞在！ﾀﾋﾁ最後の秘境で潜ろう！＊成田発着＊8 ﾀﾞｲﾌﾞ付き＊経験 100 本以上、ﾌﾘｰ潜行、ﾄﾞﾘﾌﾄﾀﾞｲﾌﾞ、ﾃﾞｨｰﾌﾟﾀﾞｲﾌﾞ、正しい安全停止ができ中性浮力がとれ、ｴｱｺﾝﾄﾛｰﾙができる事。＊朝 5・昼 0・夕 5	36.1 万	ワールドツアー プランナーズ S42　谷岡　諭
	N1702	2.21～2.26	パラオスポート号 パラオクルーズ 6 日間	ダイバーなら 1 度はみたい、真っ白な砂地を埋め尽くす「数千匹のカンムリブダイ達！」＊成田発着 ＊11 ダイブ　＊全食事付　＊SDC 割￥5，000	22.5 万～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1703	2.22～2.28	パラオスポート号 パラオクルーズ 7 日間	「めざせ！カンムリブダイの行進！」予測日は 2/23-25！興奮のダイビングを楽しもう！ ＊成田、大阪、名古屋発着　＊14 ダイブ　＊全食事付 ＊SDC 割￥5，000	26.1 万～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1705	2.22～3.1	マラパスクア 8 日間	高確率ニタリザメ鑑賞ツアー＊成田・中部・関空発着　＊AOW以上＊最少催行 2 名＊16 本（内 5 本は早朝ニタリダイブ）＊朝食付＊他日程アレンジも可（要問合せ）	19.5 万～	トラベルネット サービス S58　森下亮一
	N1708	3.7、3.13 3.18、3.28	タイ王国 シミランクルーズ 6 日間	【アンダマン海】シミランクルーズ ビックブルー　ハレルヤ号　＊食事：朝 4　昼 4　夕 4 回 ＊14 ダイブ　＊早期申込み割引　＊羽田発着	20.6 万	ﾜｰﾙﾄﾞﾂｱｰ ﾌﾟﾗﾝﾅｰｽ S42　谷岡　諭

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1716	3.18～3.26 4.22～4.30	ラジャアンパッド 7日間クルーズ	弊社ならではの良い所取りのクルーズ、ムレムレ魚群、歩くサメ、豊富な生物層、安定した海況です。5名からの特別価格＊国際国内航空運賃込みでこの価格（入海料別）＊全15本＊同性相部屋＊日本発着	37～ 39万	ダイブドリーム インドネシア S66　上原・唐澤
	N1706	3.25～3.29	パラオ 龍馬号クルーズ 5日間	イレズミフエダイの群れ＆カンムリブダイの産卵狙いスペシャルクルーズ　*成田発着　*フリー潜行、中性浮力、ある程度の泳力　*食事　朝3昼3夕2＊下船前後のレックダイブ付き　延泊などアレンジ可能	26.8 万～	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1704	4.1～4.7	パラオスポート号 ﾄｩﾊﾞﾀﾊｸﾙｰｽﾞ 7日間	世界遺産トップ8位に選ばれている「トゥバタハリーフ」クルーズ船でしかいけない秘境で興奮のダイビング！ ＊成田、大阪、名古屋発着　＊16-18ダイブ　＊全食付 ＊SDC 割￥5，000	30.7 万～	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1721	4.26～5.4 複数日程	キューバ ダイブサファリ 9日間	永吉現地発着で同行。世界遺産含む5都市観光、4～6ダイブ、ｷｬﾊﾞﾚｰﾄﾛﾋﾟｶｰﾅｼｮｳ、全食付、燃油のみ別　＊3名催行、初級者可　＊他日程（5/6、5/13、5/20、6/3、6/10）　※3名居れば他日程、長期も可。	51万 ～ 61万	横浜カンパニー S41　永吉拓也
	N1726	5.6～5.31の 月・土出発	タヒチ ランギロア8日間	ランギロアベストシーズン到来！バショウカジキ＆イルカの大物三昧！　*成田空港発8ダイブ付き　＊食事朝5・昼0・夕0　＊1名から開催！	38.5 万	ﾜｰﾙﾄﾞﾂｱｰ ﾌﾟﾗﾝﾅｰｽ S42　谷岡　諭
	N1729	5/7-6/31の 毎日	ボホール5日間 フィリピン	フィリピンNO.1ポイント「バリカサグ」まで、ボートで30～40分！日本人スタッフ常駐の安心サービス＆ボホール観光＊9ダイブ付＊食事朝4・昼3・夕3＊2名から開催	10.5 万	ﾜｰﾙﾄﾞﾂｱｰ ﾌﾟﾗﾝﾅｰｽ S42　谷岡　諭
	N1724	5.8～6.30 複数日程	ジュゴンの棲む海 北パラワン 5日間	フィリピン最後の秘境。ジュゴンウォッチングツアーは5名以上で事前確約　＊羽田深夜発/羽田又は成田着　＊6ボートダイブ/2日間ジュゴンウォッチングツアー付　*全食事　*最少催行人員5名　＊エルリオイマール滞在	17.2 万	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1720	5.10～5.17	マラパスクア 8日間	高確率ニタリザメ鑑賞ツアー　＊成田・中部・関空発着　＊AOW以上　＊最少催行2名、16本（内5本は早朝ニタリダイブ）＊朝食付＊他日程アレンジも可（要問合せ）	17.7 万～	トラベルネット サービスS58 森下亮一
	N1707	5.10～5.30 複数日程	インドネシア トランバン 6日間	お姫様ﾀﾞｲﾌﾞでﾋﾞｰﾁﾀﾞｲﾌﾞだって楽々。会員様にすっかりお馴染みのトランバン＊ｳﾐｳｼ宝庫、ｶﾝﾑﾘﾌﾞﾀﾞｲ、ﾋｶﾘｷﾝﾒ等　*成田発*無制限ビーチダイブ3日間*朝4昼3夕3＊SDC 特典　ﾅｲﾄﾛｯｸｽ3日間無料(ﾗｲｾﾝｽ保有者限定)	15.9 万～	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1717	5.13～5.20	コモド諸島 スペシャル企画 6日間クルーズ	5月満月週（大潮）廻りと魚影の濃いコモドを、コモドを一番知る弊社ガイドと人気カメラマン（鍵井氏）とお楽しみください＊5名からのSDC　価格＊国際航空運賃込み（入海料別）＊全13本＊同性相部屋＊日本発着	予定 価格 29～ 31万	ダイブドリーム インドネシア S66　上原・唐澤
	N1718	5.27～6.4	グルグルじんべえ チェンデワラシ湾 7日間クルーズ	泳がずともダイバー周りをグルグル回るジンベエ保証、透明度の良い中で写真撮り放題！水温29度＆高透明度＆美珊瑚の秘境＊5名からの特別価格＊国際航空運賃込（入海料別）＊全15本＊同性相部屋＊日本発着	予定 価格 43～ 45万	ダイブドリーム インドネシア S66　上原・唐澤
	N1725	6.1～6.30 複数日程	摩訶不思議な海 レンベ7日間 インドネシア	各部屋温泉付き、2016年オープンのダイブイントクレンベ滞在　日本語ガイドも新加入。カメラ派の仲間を集めて! ＊4名様以上でナイトロックス無料　＊羽田発着　＊9ﾎﾞｰﾄﾀﾞｲﾌﾞ＋ｾﾙﾌﾀﾞｲﾌﾞ　＊全食事　＊2名から受付	17.7 万	ユーツアー S43　村瀬慶美
	N1728	6月水・土発	ﾊﾟﾌﾟｱﾆｭｰｷﾞﾆｱ ワリンディ8日間	透明度の高い海に豊かなサンゴが生い茂りビギナーから経験者まで豊かな水中世界を満喫出来ます　＊成田発8ダイブ付き　＊朝5・昼6・夕6回　＊1名から開催	26.2 万	ﾜｰﾙﾄﾞﾂｱｰ ﾌﾟﾗﾝﾅｰｽ S42　谷岡　諭
	N1733	6.9～6.18	ﾚﾝﾍﾞ・ｻﾝｷﾞﾍ諸島 ﾌﾞﾅｹﾝ7泊8日 ﾀﾞｲﾌﾞｸﾙｰｽﾞ	レンベ-サンギヘ諸島-ブナケンを巡る特別クルーズ！面白マクロポイントから美珊瑚・回遊魚ポイント・海底火山迄＊18本、全食付き ＊日本発着、航空運賃別　＊SDC 割引有り	予定 価格 3,060 ﾄﾞﾙ	ダイブドリーム インドネシア S66　上原・唐澤

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N1734	6.17～6.24	北エリア限定 コモド諸島 6 日間クルーズ	透明度 20mUP、水温 28℃UP、北エリア限定大潮廻り魚ムレムレクルーズ（数百集まるカスミ玉や！）絶対後悔しません　＊5 名からお得な SDC 特別価格　＊日本発着、国際航空運賃込み（入海料別）　＊全 13 本　＊同性相部屋	予定価格 29～ 31 万	ダイブドリーム インドネシア S66　上原・唐澤
	N1730	6.17～6.23	世界遺産 トゥバタハリーフ クルーズ 7 日間	体長7m強のジンベエとドロップオフを駆け上がるマンタとの遭遇。絶対見逃せないダイバーだけの至福の時間 ＊成田、中部、関西発着　＊17-18 ダイブ　＊全食事 ＊SDC 会員割¥5,000	30 万	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1727	6.24～8.26 複数日程	モルディブ クルーズ 8 日間	マンタ・ジンベエが高確率で狙えるツアー　＊成田発着（場所により、国内線手配可）　＊土曜日発＊経験 50 本以上で 1 年以上のブランクが無い健康な方　＊15 ボート ＊全食事付　＊キャンセル 30 日前	31 万	ﾜｰﾙﾄﾞﾂｱｰ ﾌﾟﾗﾝﾅｰｽ S42　谷岡　諭
	N1731	7.1～7.6 複数日程	フィリピン ﾏﾗﾊﾟｽｸｱｸﾙｰｽﾞ 6 日間	大人気のニタリザメウオッチングツアー。ﾀﾞｲﾊﾞｰをとりこにする美しすぎるサメ・ニタリに遇おう！　＊成田、中部、関西発 11 ダイブ　＊全食付　＊日本人ガイド　＊SDC 会員割¥5,000　＊7/8、7/15、7/29、8/5、8/12、8/19 発	18.5 万	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1737	7.1～10.31 毎週金曜発	メキシカン・カリブでダイビング＆話題のｷｭｰﾊﾞ滞在 8 日間	透明度抜群のメキシカン・カリブ（コスメル島）で 2 日間のダイビングをご堪能頂いた後、キューバの首都ハバナを訪れる　＊2 名から　＊コスメル島で 5 ダイブ＋ハバナでの終日観光　＊空港ホテル間往復送迎（日本語ガイド付）	34.8 ～ 35.9 万	レックス ツアーズ S52　田渕　司
	N1722	7.2～7.10	ポンペイ島 9 日間 ダイブ・観光網羅 ﾐｸﾛﾈｼｱ連邦	永吉同行・最大 12 ダイブ・観光・全食事・空港税・燃油代込。世界遺産ナンマドール、美しいアンツ環礁、釣り、カヌー他ポンペイ見所を網羅　＊初級者可　＊5 名催行	38.4 万	横浜カンパニー S41　永吉拓也
	N1735	7.15～7.23	オサガメ観察 6 泊 7 日 ダイブクルーズ	アジア最大のオサガメ産卵地へダイビングをしながら、世界最大（2mUP）絶滅危惧種のオサガメ観察へ！是非この機会に！　＊5 名からの特別価格　＊日本発着、国際航空運賃込み（入海料別）　＊全 15 本　＊同性相部屋	予定価格 43～ 45 万	ダイブドリーム インドネシア S66　上原・唐澤
	N1715	7.12～7.22	紅海・チャーター ダイブクルーズ 11 日間	永吉同行。シャルムエルシェイク発船 7 泊 8 日＊全 18 ダイブ＊全食事付＊燃油のみ別＊ガザラ1利用＊ロープなし潜行、中性浮力要＊船チャーター＊10 名様より催行	38 万	横浜カンパニー S41　永吉拓也
	N1736	7.18～10.3 毎週土曜発	メキシカン・カリブのコスメル島とセノーテでのダイビング 7 日間	透明度抜群のメキシカン・カリブ（コスメル島）で 2 日間のダイビング後、カンクン近郊のセノーテでダイビング。7 日間 ＊2 名から　＊コスメル島で 5 ダイブ（現地払い）＋セノーテでの終日ダイビング　＊各空港ホテル間往復送迎付	22.7 ～ 23.8 万	レックス ツアーズ S52　田渕　司
	N1732	7.22～7.27 8.26～8.31	フィリピン オスロブ・マラパスクアクルーズ 6 日間	オスロブのジンベエザメ、、モアルボアルの地球儀のようなイワシ玉に圧倒されるセブ南クルーズ。ダイバー仲間を誘って行こう　＊成田、中部、関西発　＊11 ダイブ　＊全食付　＊日本人ガイド　＊SDC 会員割¥5,000	18.5 万	スポート ツアーズ S14　西元君子
	N1723	8.26～9.2	モルディブ ダイブサファリ 8 日間	永吉同行・13 ダイブ・全食事・空港税・燃油代込。ジンベエ・マンタ・魚影狙い　＊ロープ無し潜行、中性浮力要 ＊初級者 2 名までなら応相談　＊4 名催行	26.4 万	横浜カンパニー S41　永吉拓也

☆　前号（71 号）掲載で継続募集中のものがあります。前号ご参考の上、幹事にお問い合わせください。
ツアー一覧に関するお問い合わせ、およびツアー計画書の提出先　766 鈴木一雄　816 高師美恵子

編集雑感　明けましておめでとうございます。2017 年の新年号をお届けすることができて、本当に、ほっとしています。初編集長!!半世紀も前にたった 1 度乗って、2 度と乗りたくないと思ったジェットコースターに乗った気分でしたが、広報の皆さんに励まし、教えていただきながらやっと辿り着きました。編集が始まって、寄せていただく原稿に、改めて、SDC の皆さんが日本のみならず世界を羽ばたいていることに、そして　気力！知力！体力!に満ちて、シニアライフを楽しんでいることに、感動しました。広報誌がその一助になれることを願いながら！
本年も広報にぜひ原稿をお寄せください。　674　内芝範子

SDC写真館

ゴージャスマツカサウミウシ

758　若佐　勢

小物相手に四苦八苦。写したものを拡大するとなんと卵も！カメラの助けで 超マクロの世界を覗くことができました。

カメラ　　オリンパス　TG-3
撮影地　　バリ・トランバン
撮影日　　2016 年 9 月 5 日～8 日

アカスジウミタケハゼ

フィコカリスシムランス

680　玉村　馨

産卵中のゾウゲイロウミウシが撮れました。色がとてもきれいで、身体を折り曲げた様子が産みの苦しみを表しているようです。

カメラ　　TG-4、
（内蔵ストロボ強制発光、
ライト使用、1/60 秒、f=2.8、
ISO=200）
撮影場所　上五島
撮影日時　2016年9月8日
（11：24）

SDC 主要行事のご案内

SDC 全国の集い

全国から参加する会員との交流を深め、また新しい仲間を見つける絶好の機会です。
多くの会員の参加を期待しています。

2017年新年会

日時：2017 年 1 月 29 日（日）12:00～16:30
会場：アジュール竹芝
　　東京都港区海岸 1-11-2
JR 山手線・京浜東北線・モノレール浜松町駅北口出口徒歩 7 分、都営浅草線・大江戸線大門駅 B1 出口より徒歩 8 分。東京臨海新交通ゆりかもめ竹芝駅より 1 分。
会費：1 万円

アジュール竹芝会場案内図

関西地区懇親会

日時：2017 年 12 月 3 日（日）
　　12:00～16:30
会場：大阪第一ホテル
　　大阪市北区梅田 1-9-20
　　大阪駅より徒歩 3 分
　　各線梅田駅より 3～5 分
会費：1 万円
　＊皆様のご参加をお待ち申し上げております。
詳細：306　宮本節子まで

大阪第一ホテル会場案内図

SDC の紹介と入会のご案内

ＳＤＣはスキューバダイビングを共通の趣味とする任意の団体です。年齢は 30～90 歳代、地域は全国に広がっています。ＳＤＣでは新年会や懇親会等の集いや、数多くのダイビングツアー、雑誌の季刊発行を行うと共に、ダイビング以外の趣味の会、懇親サークル等様々な活動を通じて会員相互の親睦に努めています。現在、会員数は約 300 名で、更なる会の充実を図って行きたいと思っております。「安全潜水」、「個人責任」。「助け合い」など等クラブの行動原則を理解して行動して下さる方が入会可能です。入会希望の方は事務局までご連絡下さい。

日本シニアダイバーズクラブ事務局　〒252-0144 神奈川県相模原市緑区東橋本 2-8-25　阿久津省一方
携帯電話：090-4094-3179　　FAX 042-733-2326 E-mail s.akutsu1@jcom.home.ne.jp